



プレゼンテーション資料  
2021年3月期 第3四半期

アイフル株式会社

2021年2月



# 目次

<b>I 事業戦略・環境</b>	… 3	<b>III ライフカード決算概要</b>	… 32
ビジョン・経営指標	… 4	決算概要	… 33
新型コロナウイルスへの対応	… 5	割賦売掛金残高	… 34
グループ事業戦略	… 6	カード発行状況	… 35
各事業トピックス	… 7		
ESG・SDGs	… 9	<b>IV グループ各社の決算概要</b>	… 36
経営環境	… 11	決算概要【アイフルビジネスファイナンス】	… 37
無担保ローン市場	… 12	決算概要【アイフルギャランティー】	… 38
<b>II 決算概要</b>	… 13	決算概要【AGミライバライ】	… 39
業績ハイライト	… 14		
主要数値・通期計画	… 15	<b>V その他 補足資料</b>	… 40
連結決算概要	… 16	新型コロナウイルスの影響	… 41
事業ポートフォリオ	… 18	営業収益・営業費用【連結】	… 42
ローン事業	… 19	営業費用・利益【連結】	… 43
不良債権	… 22	決算概要【アイフル単体】	… 44
クレジット事業（カード・個品）	… 24	営業実績【アイフル単体】	… 45
信用保証事業	… 26		
海外事業	… 27		
資金調達	… 28		
利息返還	… 29		



# I 事業戦略・環境



## 経営理念

誠実な企業活動を通じて、  
社会より支持を得る

## 長期ビジョン

お客様の期待を超える  
サービス・商品を提供し、  
国内外で信頼され、必要とされる  
グローバル金融グループを目指す

## 経営指標

20%  
自己資本比率

ROE  
10%超

ROA  
2%超

営業アセット  
年間10%成長

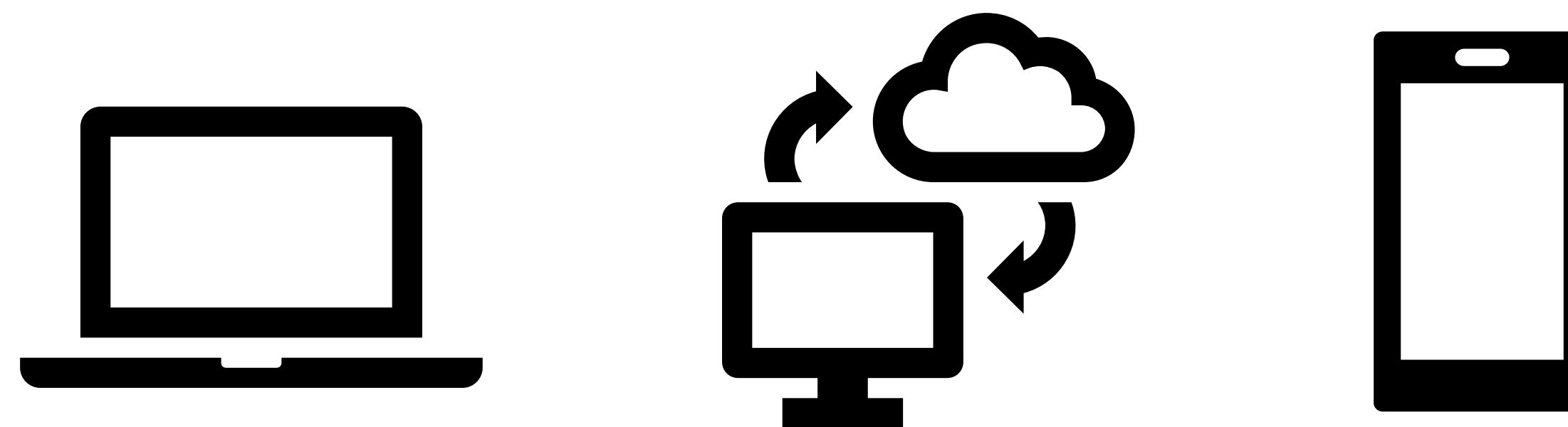


## 感染防止対策

- ・ テレワーク／リモートワークの推進
- ・ 時差出勤の推進
- ・ Web会議導入
- ・ 社内SNSを通じた社員間コミュニケーションの促進
- ・ 接触確認アプリの利用
- ・ 従業員の体温チェック
- ・ オフィス内にパーテーション設置
- ・ 店頭窓口の当面閉鎖
- ・ 社内の消毒

## After/Withコロナに向けた施策

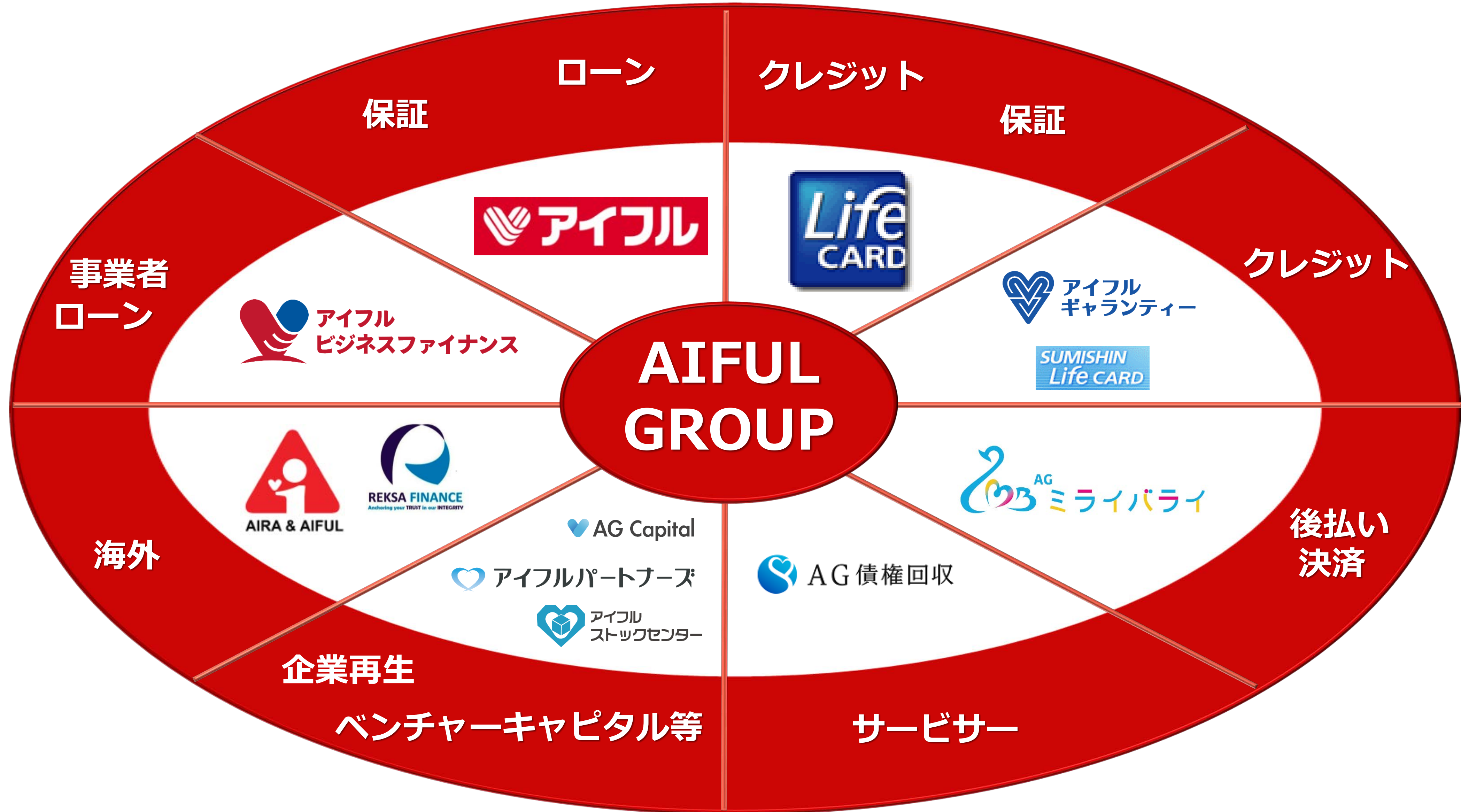
- ・ 消費者行動の変化に応じた事業展開
- ・ Webマーケティングの強化
- ・ アプリの利便性向上
- ・ 業務のデジタル化推進
- ・ 多様な働き方の実現
- ・ IT人材の育成強化





# グループ事業戦略

「リスク分散」と「収益力」の強化に向けて、事業の多角化を進め事業ポートフォリオの改善を目指す。





## I. 無担保ローン

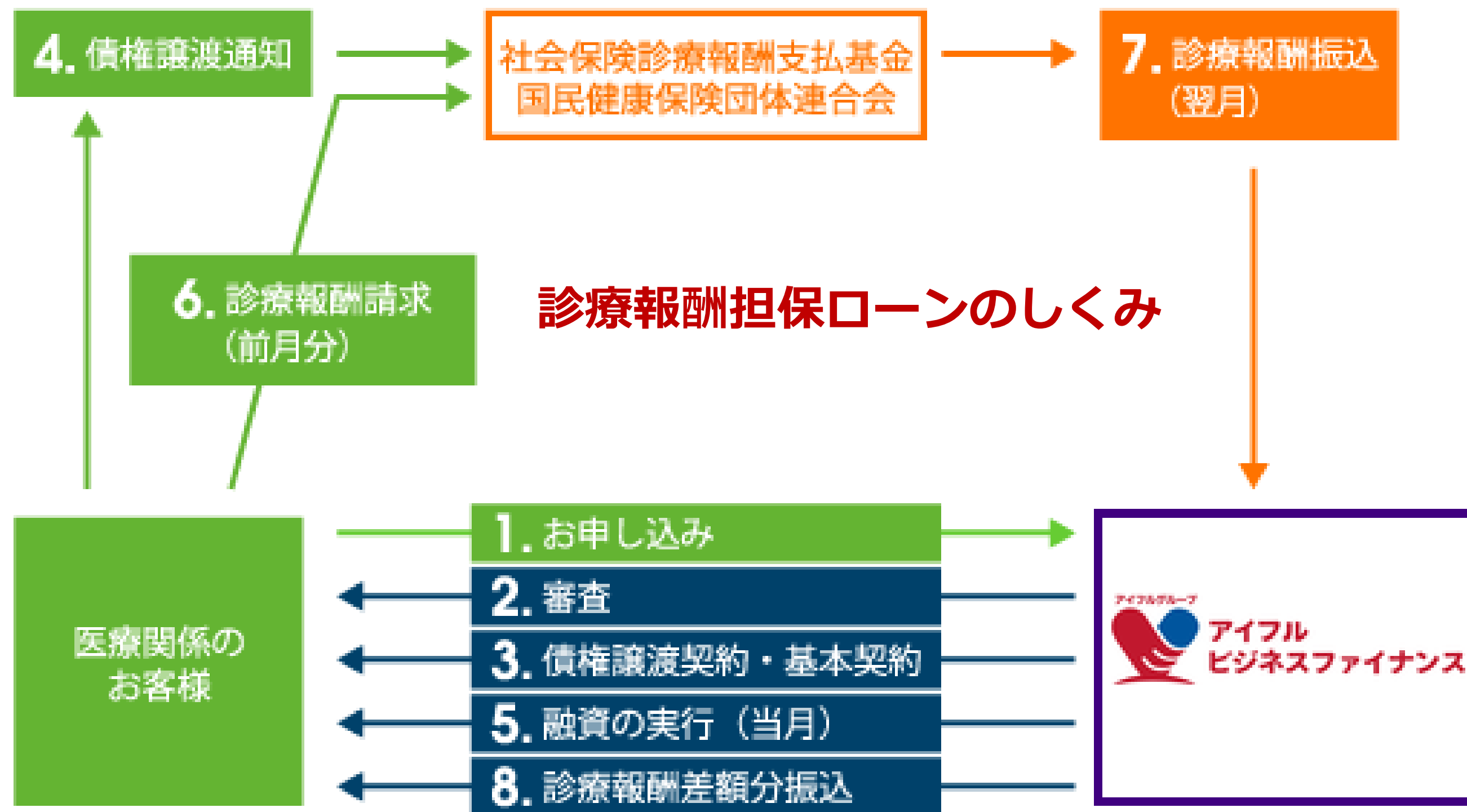
お客様がご利用の金融機関口座宛に振込融資を行う従来の振込融資サービスを刷新し、原則"24時間365日"・"即時振込"の対応を開始。

平日夜間・土日祝日を含め、24時間いつでも弊社振込による即時借入れが可能。



## II. 有担保ローン

アイフルビジネスファイナンスが持続可能な社会保障制度の確立を目指す「一般社団法人全国介護事業者連盟」に賛助会員として加盟。同連盟主催のイベントへの参加や同連盟発行機関誌への広告掲載を通じて、診療報酬担保ローンの認知度向上および集客の間口拡大を図る。

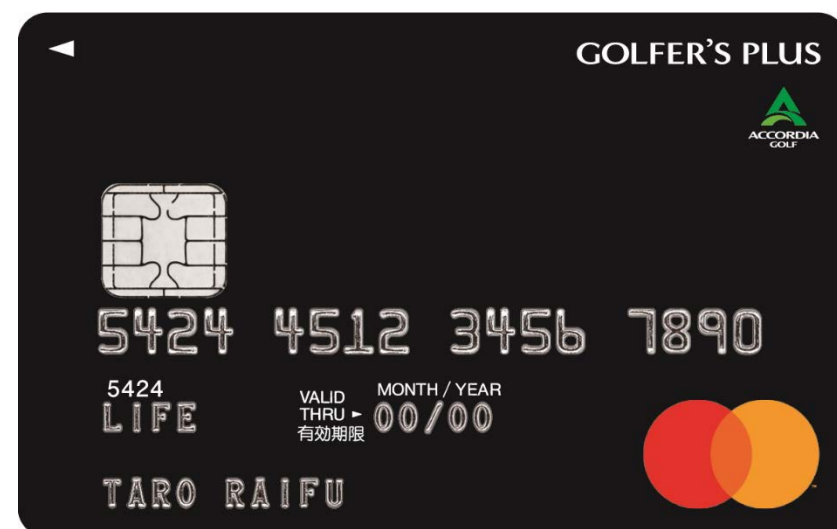




## Ⅲ. クレジット事業

自動受付精算機でのチェックインが可能な高還元率のポイントカード機能とゴルフアー保険が一体となったクレジットカードを発行。

幅広い提携先およびチャネル開拓により、カード会員の拡大を目指す。



## GOLFER'S PLUS CARD

## Ⅳ. 海外事業 (AIRA&AIFUL)

新スコアリングの導入により、優良債権比率は上昇傾向。また、延滞債権の回収も軌道に乗り、貸倒関連費用の抑制に繋がる。

2021年には入出金のカードレス化やe-K Y Cの認可予定であり、与信から契約までが非対面で実施可能となる予定。顧客の利便性向上、人件費削減を図る。



## Ⅴ. ベンチャーキャピタル

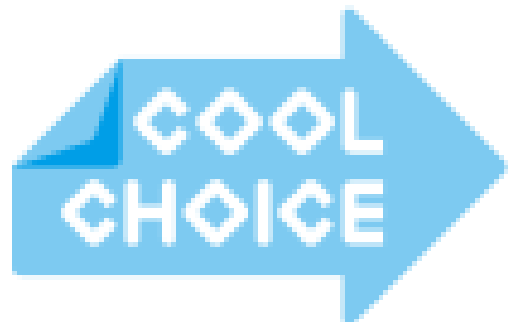
12月末時点での投資先数は46先となり、前期末時点から7先増加。投資額は約13億円に到達。今後も弊社とシナジー効果のある案件を発掘し投資を行っていく。





## COOL CHOICE

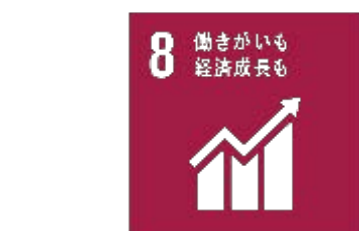
国民運動「COOL CHOICE」に賛同し、全社で地球温暖化対策を実施。



## 業務効率化への取り組み

2019年4月よりRPA展開プロジェクトを発足し、アイフルグループ全体へのRPA展開を開始。エネルギー使用量の削減に努めるとともに、残業時間の削減および業務効率化を図る。

期間	削減見込時間 (年間)
2019/4~2020/3	11,617時間
2020/4~2020/9	4,662時間
累計削減見込時間	16,279時間



## 献血活動



活動実績が評価され、2020年11月25日京都府献血推進協議会より表彰を受ける。



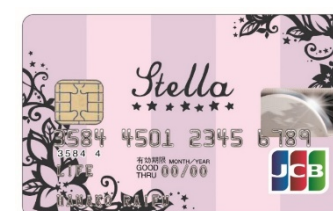
## ダイバーシティ推進

女性活躍推進のための行動計画を策定。2022年までに女性社員比率40%以上及び役職者の増員を目指す。障害者雇用率については、2.4%を達成。



## クレジットカードを通じた社会貢献

社会貢献型クレジットカードおよび会員様からのポイントの寄付により、今期上期の寄付金額は648万円。



## コーポレートガバナンス

2015年に監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行。

## コンプライアンス教育

毎年全社員（派遣・契約社員含む）に向けてコンプライアンスデー勉強会を実施。各種社内規程や法令への知識を深める。

## 主な社内規程











- ・反社会的勢力による被害防止規程
- ・個人情報保護規程
- ・広告取扱規程
- ・インサイダー取引防止規程

社会

環境 ガバナンス



# ESG・SDGs 主な取り組み一覧

ESG	テーマ	主な取り組み	関連するSDGs
<b>E:環境</b>	環境問題への取り組み	クールビズ・ウォームビズ	   
		レコロの導入	
		業務効率化への取り組み	
		エコキャップ運動	
		COOL CHOICEへの賛同	
		エネルギー使用量の管理と削減	
<b>S:社会</b>	社会貢献・地域との共生	献血活動の推進	  
		ハッカソンへの協賛	
		社会貢献型カード	
		大規模災害に伴う寄付金の取り組み	
		新型コロナウイルス対策支援	
	お客様のために	お客様の声のデータベース化	—
		サポート体制の確立	
	職場および労働環境	自己申告制度（意識調査）	
		ハラスメントホットライン	
		フレックスタイム制度	
		テレワーク・リモートワークの導入	
		各種社員研修と自己啓発支援	
	ダイバーシティ推進	女性活躍推進行動計画	
		障害者雇用	
		定年再雇用制度	
<b>G:ガバナンス</b>	マネジメント体制	監査等委員設置会社	
		外部通報窓口設置	
		コンプライアンス教育	



### 国内マクロ環境（2020年12月末時点）

- ・ 4～6月のGDP成長率（前期比）は▲8.3%、7～9月は+5.3%（内閣府 統計データ）
- ・ 7月以降、経済活動は回復傾向ではあるも、完全失業者数は12月まで前年同月比で11ヶ月連続で増加、倒産件数はサービス業や宿泊業が大幅増加、飲食業は過去最多になるなど、未だ新型コロナウイルスによる影響は深刻な状況。

### マクロ環境（タイ王国）

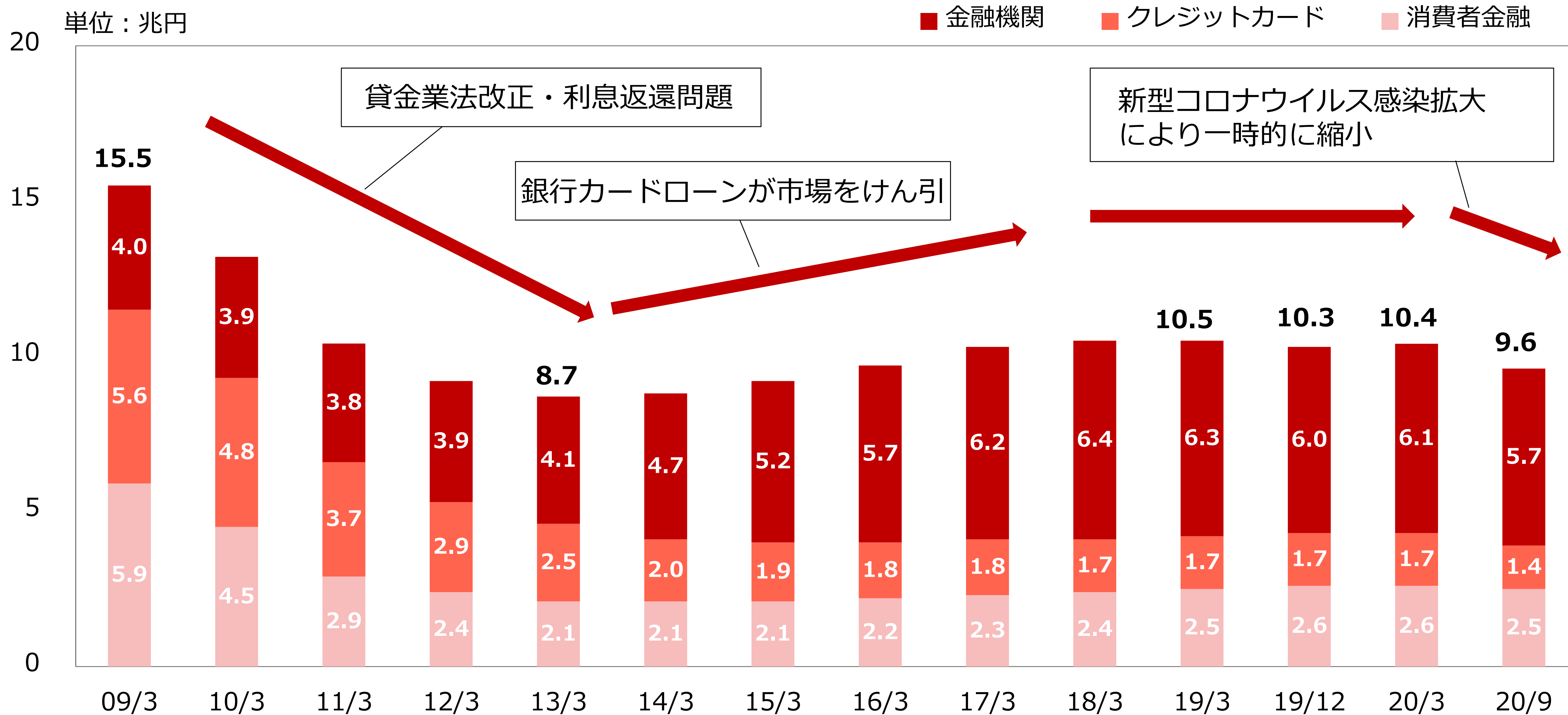
- ・ 2020年のGDP成長率は▲6.6%、2021年は+3.2%（タイ中央銀行による予測）
- ・ 今後の経済回復は、新型コロナウイルスの感染拡大抑制、ワクチンの有効性や普及状況、早期の外国人旅行者の受け入れ、失業率が高止まっている労働市場の改善などが必要。

### 無担保ローン市場（2020年12月末時点）

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により市場規模は縮小するも、落ち込んだ資金需要は回復傾向。
- ・ 業態別の残高は20年3月末比で金融機関が▲4千億円と最も大きく減少した一方、消費者金融専業はほぼ横ばいの状況。
- ・ 新規獲得件数も回復しつつあるも、感染拡大や緊急事態宣言の発出等、引き続き注視が必要。



# 無担保ローン市場



※消費者金融・クレジットカード：日本貸金業協会統計 金融機関：日本銀行統計（国内銀行及び信用金庫の個人向けカードローン残高）



## Ⅱ 決算概要



# 業績ハイライト (連結)

## 営業アセット

前年同期比  
+1.5%

8,046億

### ローン

前年同期比  
-1.5%

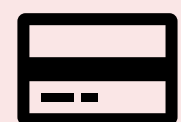
5,474億



### クレジット

前年同期比  
+1.5%

1,103億



### 保証

前年同期比  
+16.2%

1,367億



## 営業収益

前年同期比  
+2.9%

958億

## 営業利益

前年同期比  
+35.6%

156億

## 経常利益

前年同期比  
+38.7%

169億

## ROA

前年同期比  
+0.5pt

2.6%



## 主要数値・通期計画（連結）

- ・ 営業アセット : 事業者ローンは未だ新型コロナウイルスの影響により残高減少が続く一方、主力事業の無担保ローンとクレジット事業は消費活動の回復に伴い、前年同期比で残高増。
- ・ 信用保証事業 : 1,367億円と前年同期比2桁成長を維持

(単位：百万円)	19/12	20/12	前年同期比		21/3 (E)	前期比	
			増減額	増減率		増減額	増減率
営業アセット	792,341	804,612	12,270	1.5%	825,800	5,370	0.7%
ローン事業	555,915	547,437	-8,477	-1.5%	557,700	-15,380	-2.7%
無担保ローン	471,947	475,246	3,299	0.7%	490,000	3,881	0.8%
有担保ローン	21,938	19,396	-2,541	-11.6%	18,500	-4,033	-17.9%
事業者ローン	62,029	52,794	-9,235	-14.9%	49,000	-15,427	-23.9%
クレジット事業	108,715	110,321	1,605	1.5%	114,200	2,727	2.4%
支払承諾見返	119,435	138,191	18,756	15.7%	144,400	17,382	13.7%
信用保証事業	117,770	136,793	19,022	16.2%	143,200	17,868	14.3%
その他	1,664	1,398	-266	-16.0%	1,200	-485	-28.8%
営業収益	93,192	95,863	2,671	2.9%	127,800	762	0.6%
営業費用	81,686	80,261	-1,425	-1.7%	111,400	-13,958	-11.1%
営業利益	11,506	15,602	4,096	35.6%	16,400	14,721	876.5%
経常利益	12,225	16,958	4,732	38.7%	17,600	15,884	925.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	11,749	16,164	4,415	37.6%	16,500	15,110	-



# 連結決算概要 (1)

- ・ 営業収益 : 新型コロナウイルスによる各事業の営業アセットの成長率低下を受け、前年同期比2.9%増の958億円
- ・ 営業費用 : 貸倒関連費用、宣伝関連費用の減少を主要因として、前年同期比1.7%減の802億円

(単位: 百万円)	19/12 (9M)	20/12 (9M)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
営業収益	93,192	95,863	2,671	2.9%
営業貸付金利息	53,363	55,679	2,316	4.3%
信用購入あっせん収益	13,181	14,663	1,482	11.2%
信用保証収益	11,323	10,959	-363	-3.2%
その他の営業収益	15,325	14,561	-763	-5.0%
営業費用	81,686	80,261	-1,425	-1.7%
金融費用	5,496	5,444	-52	-1.0%
利息返還関連費用	-	-	-	-
貸倒関連費用	28,360	27,276	-1,083	-3.8%
宣伝関連費用	8,068	7,281	-787	-9.8%
人件費	12,509	12,657	148	1.2%
その他の費用	27,251	27,600	349	1.3%





## 連結決算概要（2）

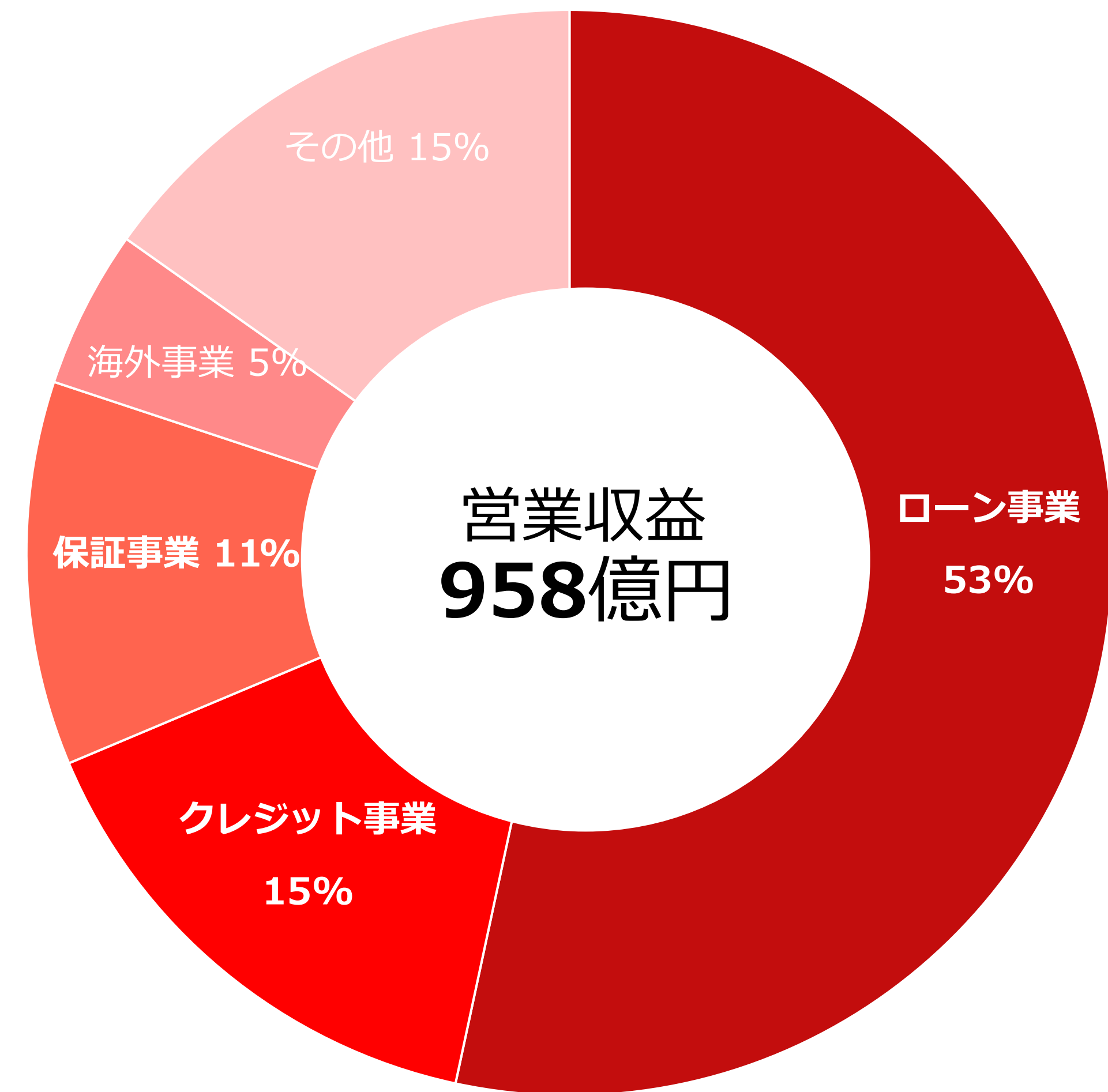
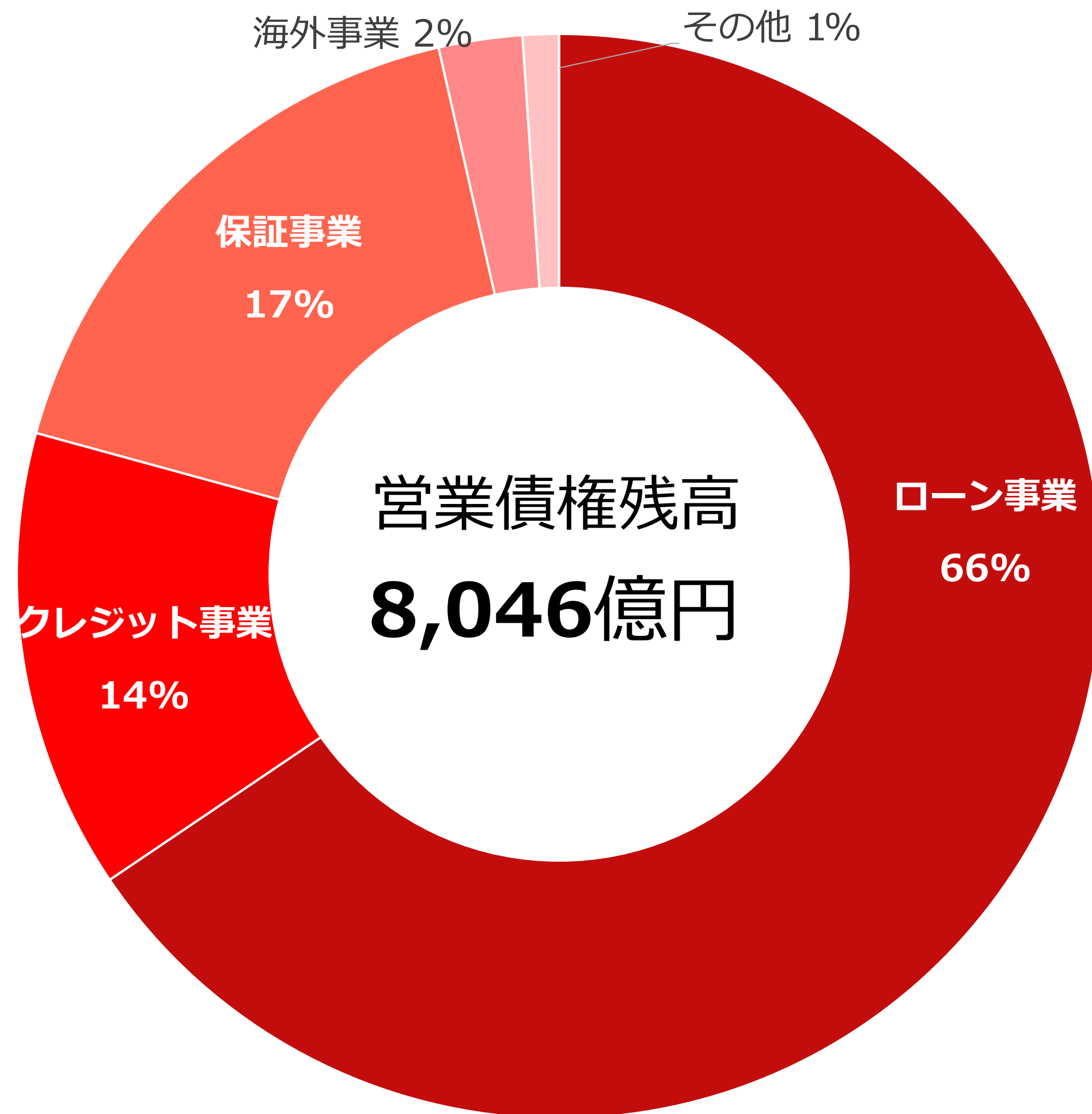
- ・ 経常利益 : 営業費用の減少を受け、前年同期比38.7%増の169億円
- ・ 親会社株主に帰属する当期純利益 : 前年同期比37.6%増の161億円

(単位：百万円)	19/12 (9M)	20/12 (9M)	前年同期比	
			増減額	増減率
営業利益	11,506	15,602	4,096	35.6%
営業外収益	733	1,461	727	99.3%
営業外費用	13	105	91	672.6%
経常利益	12,225	16,958	4,732	38.7%
特別利益	230	-	-	-
特別損失	109	91	-18	-16.4%
税引前利益	12,346	16,867	4,520	36.6%
法人税・住民税及び事業税	1,647	1,876	228	13.9%
法人税等調整	-111	-986	-875	-
非支配株主に帰属する当期純利益	-939	-187	752	-
親会社株主に帰属する当期純利益	11,749	16,164	4,415	37.6%



# 事業ポートフォリオ

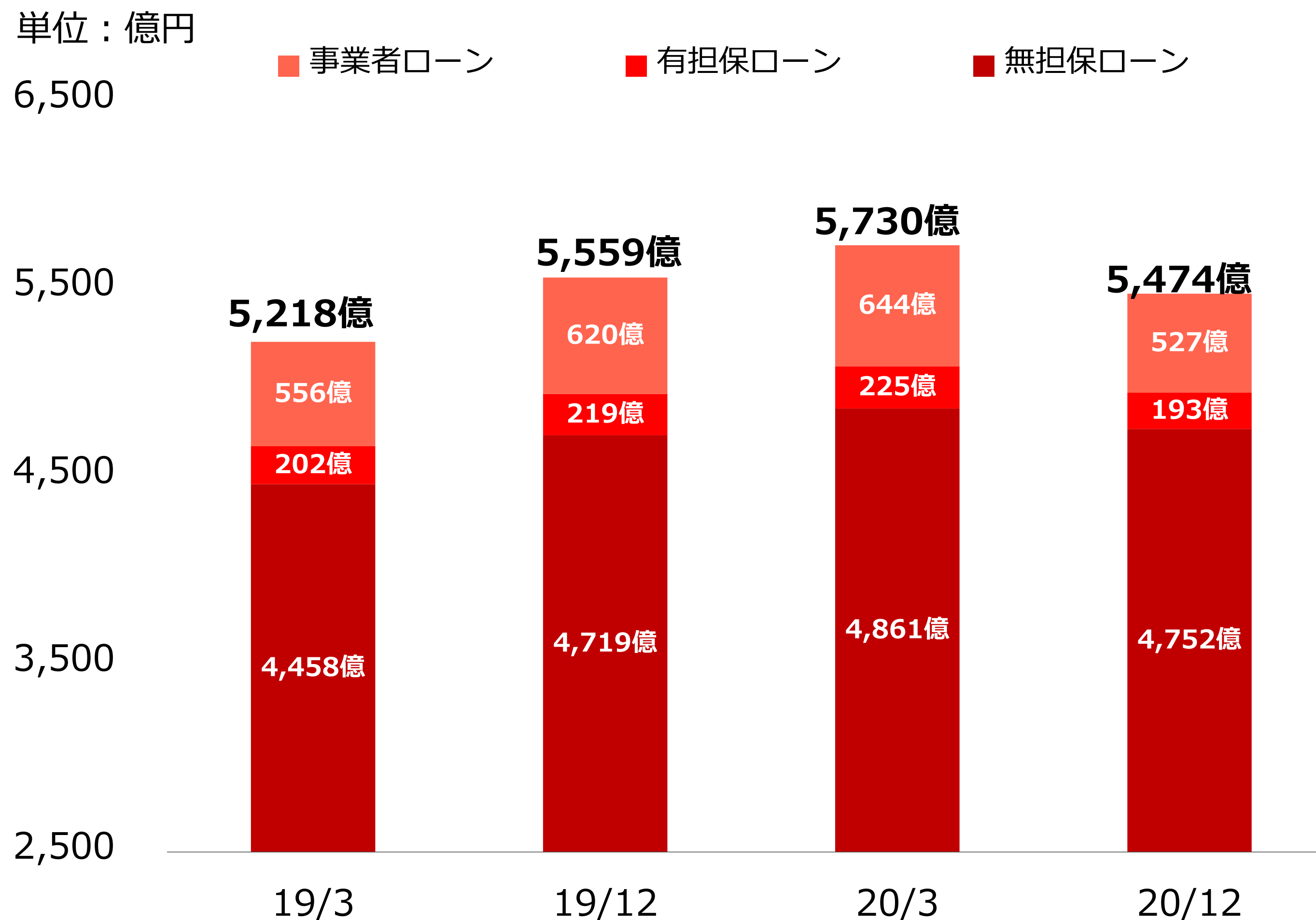
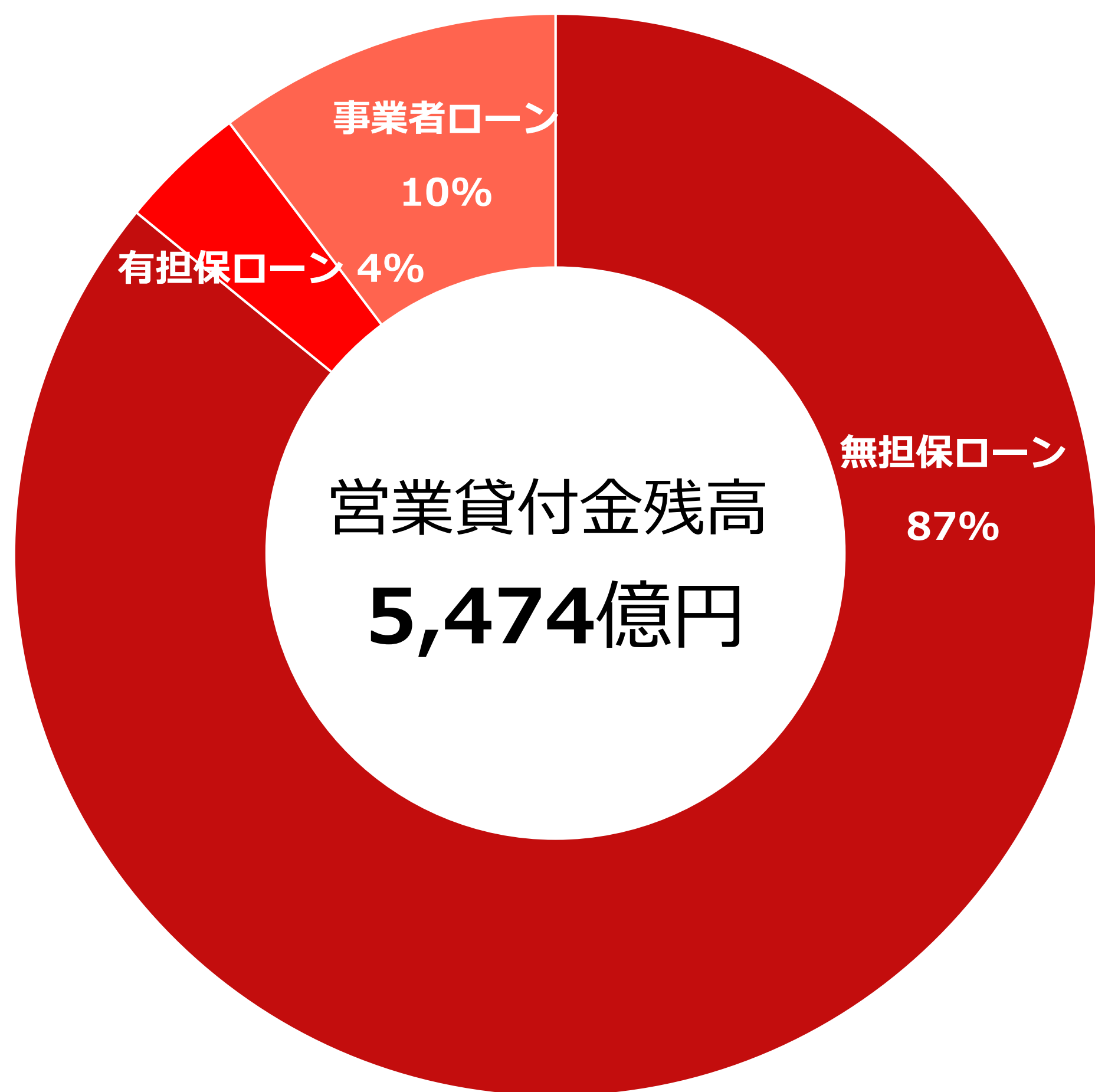
- ・ローン事業 : 占有率は前年同期比1%減の66%
- ・信用保証事業 : 占有率は残高2桁成長を背景に前年同期比2%増の17%と、事業ポートフォリオの改善が進んでいる状況





# ローン事業 (1) 営業貸付金残高【連結】

- ・ 営業貸付金残高 :新型コロナウイルスによる資金需要の低下を受け、前年同期比1.5%減少の5,474億円
- ・ 事業者ローン残高 : コロナ救済を目的とした事業者への無利息融資など、各種公的支援の充実等により返済が進み、前年同期比で占有率が1%程度低下

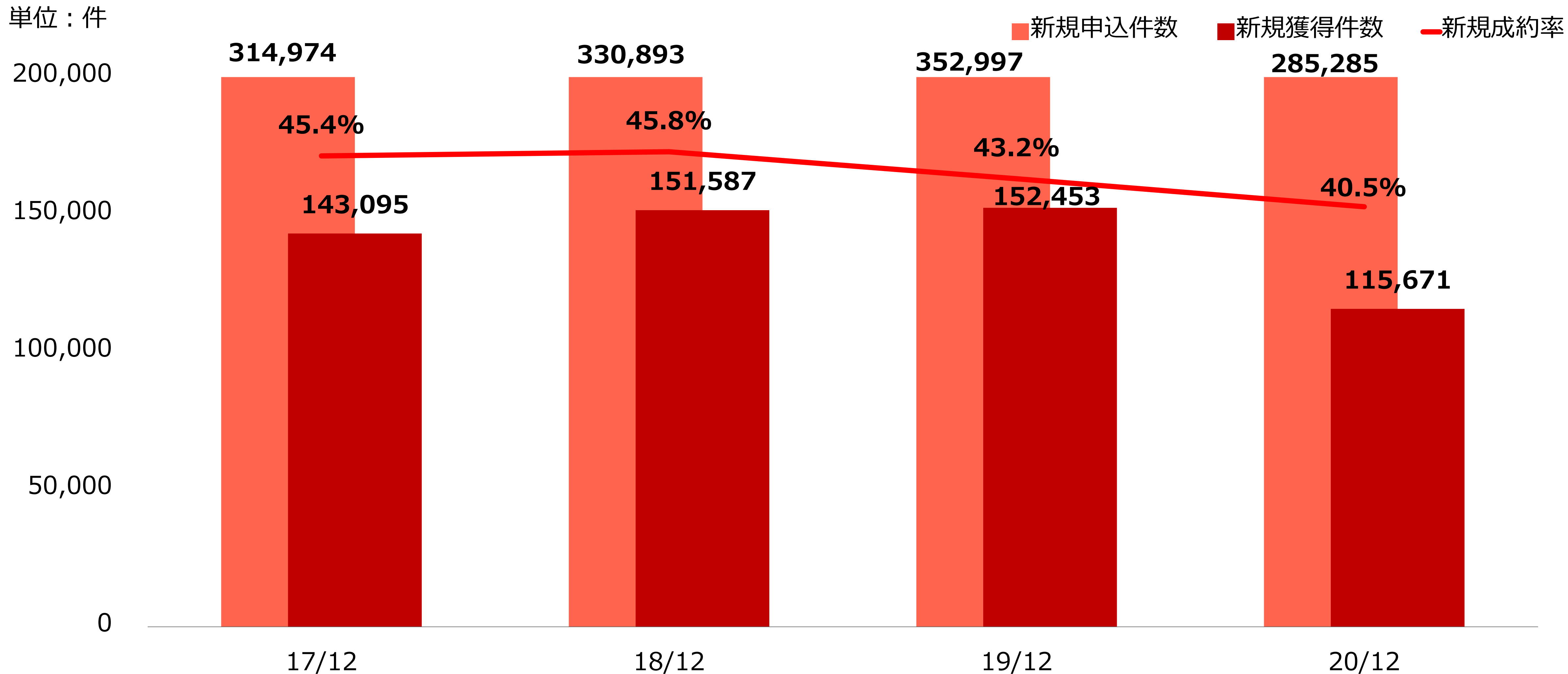


※連結…アイフル、ライフカード、アイフルビジネスファイナンス、AIRA&AIFUL



## ローン事業 (2) 新規獲得【アイフル単体】

・新型コロナウイルスによる資金需要の低下に加え、期初において縮退運用の要請などから受付時間の短縮や広告関連費用を削減した影響により、新規申込件数は前年同期比19%減の28.5万件、新規獲得件数は24%減の11.5万件

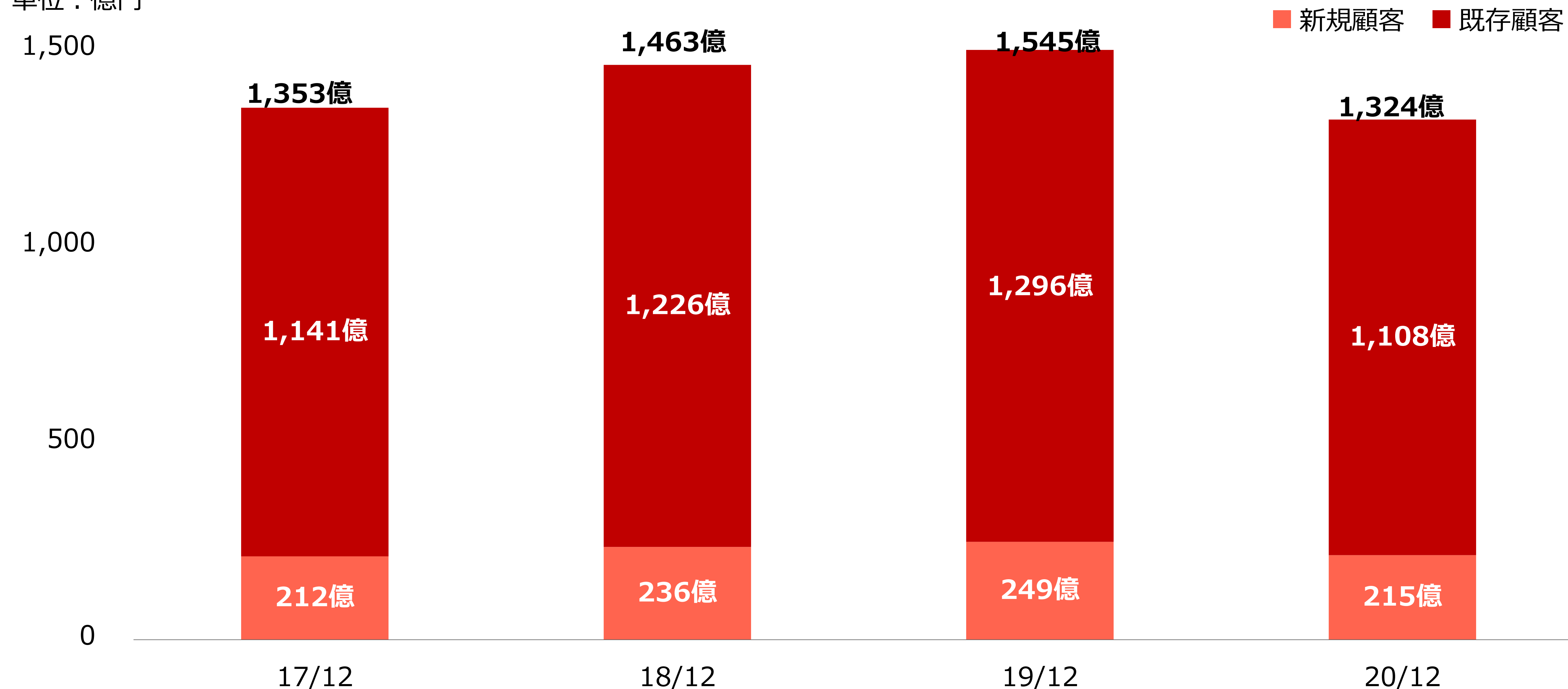




## ローン事業 (3) 貸付量 (新規・既存) 【アイフル単体】

- ・貸付量は新型コロナウイルスによる資金需要の低下により、前年同期比14%減の1,324億円
- ・新規、既存いずれも上期より回復傾向にあり、前年同期比で減少幅は縮小

単位：億円

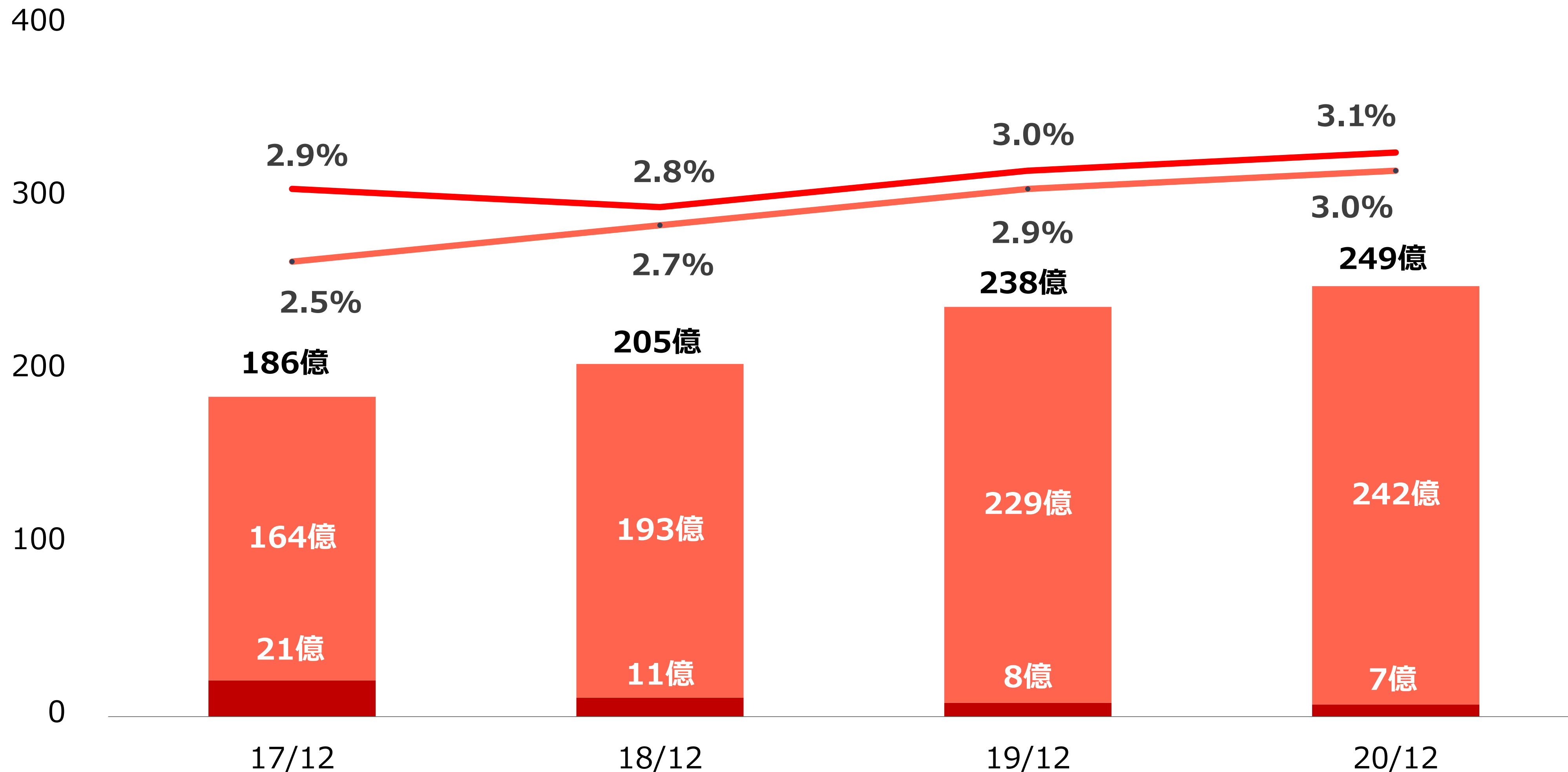




# 不良債権（1） 貸倒償却【連結】

- ・ 貸倒償却：営業アセットの増加により前年同期比5.3%増の242億円（利息返還に係る貸倒償却除く）
- ・ 償却率：3.1%と引き続き低位安定

単位：億円 ■通常貸倒償却 ■利息返還に係る債権放棄 —貸倒償却率 —利息返還に係る貸倒以外の貸倒償却率



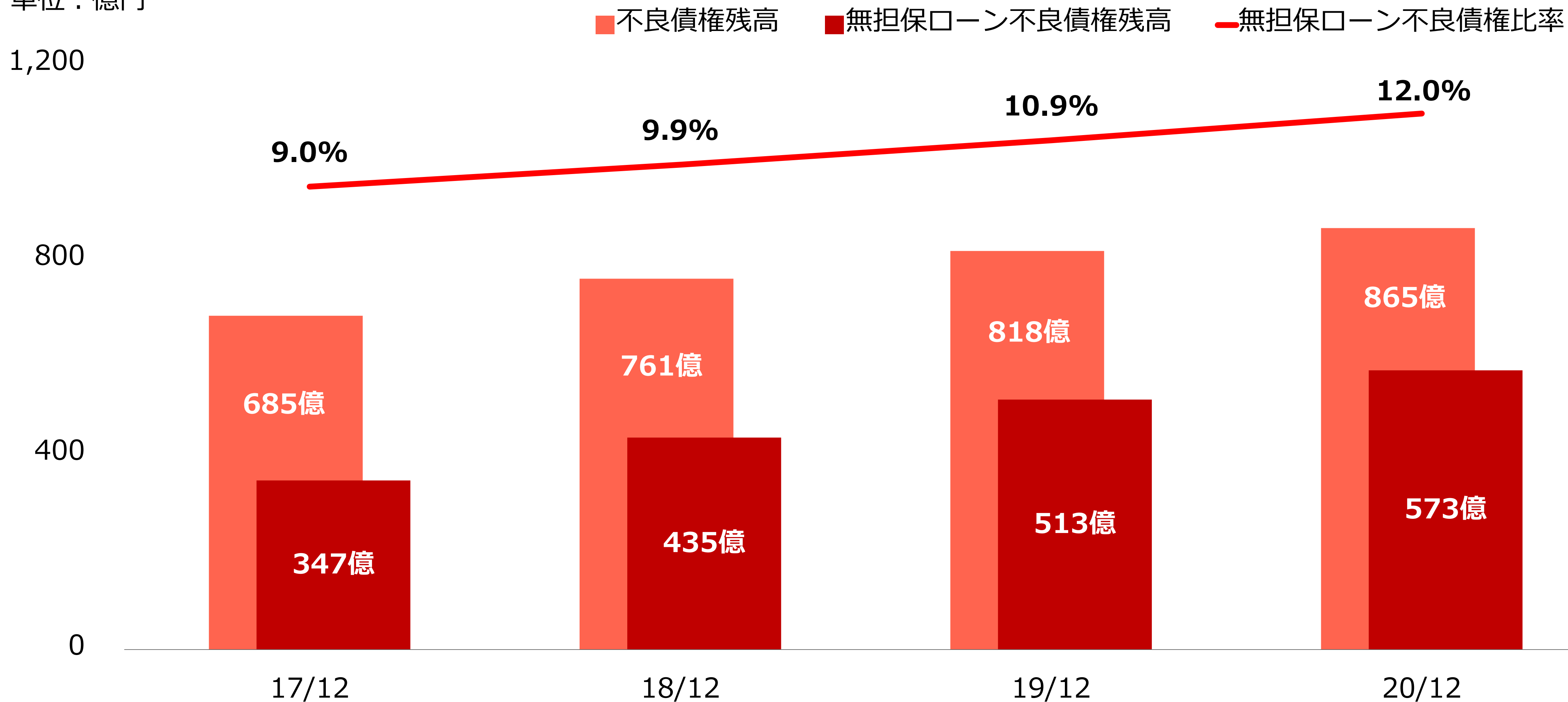
※連結…アイフル、ライフカード、アイフルビジネスファイナンス、アイフルギャランティー、AIRA&AIFUL



## 不良債権 (2) 無担保ローン不良債権【連結】

- ・無担保ローン不良債権残高：和解債権（貸出条件緩和債権）の増加などにより前年同期比11.8%増の573億円
- ・不良債権比率：新型コロナウイルスによる営業債権残高の成長抑制の影響も重なり、1.2pt増の12.0%

単位：億円



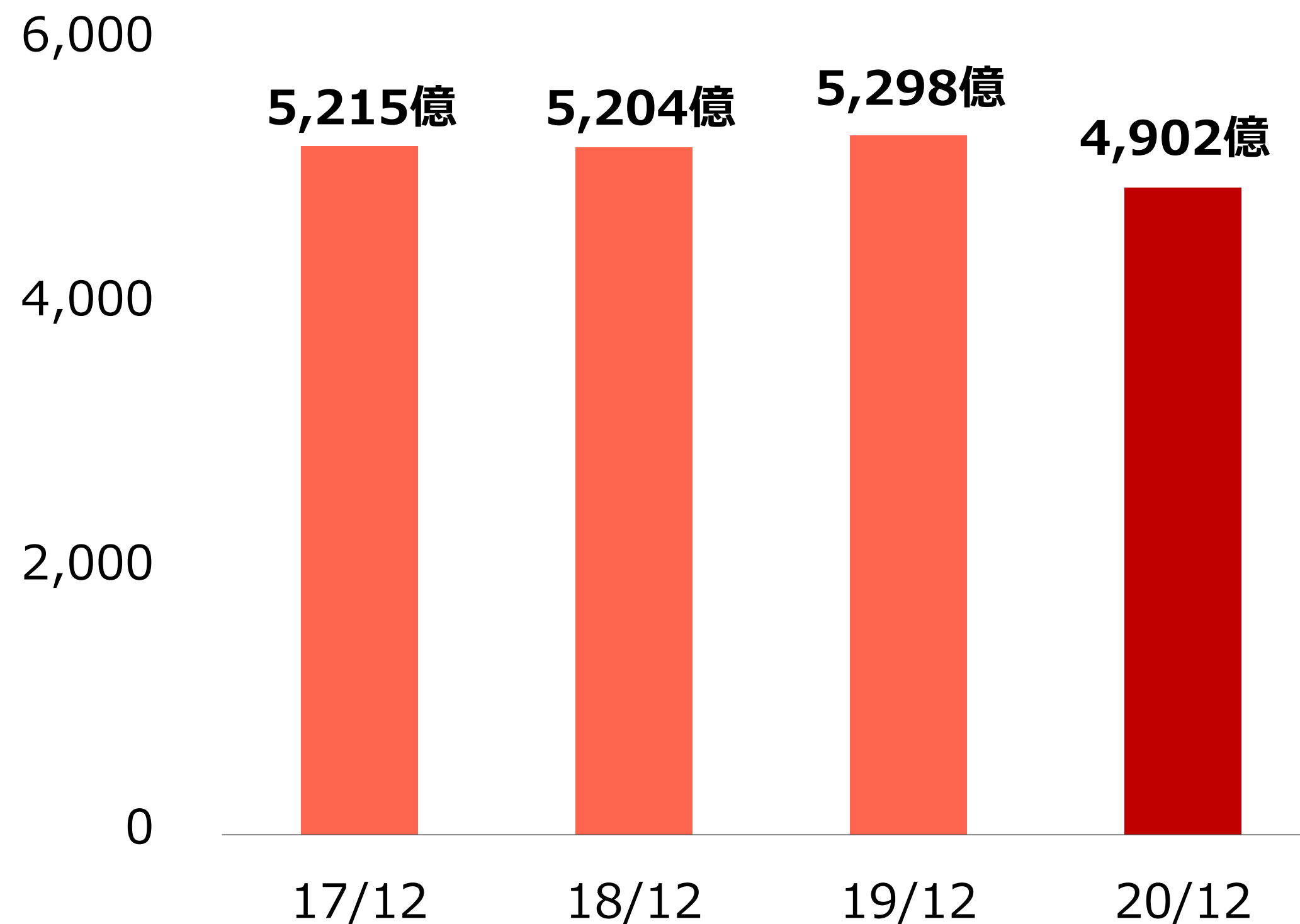
# クレジット事業（カード・個品）（1） 買上実績【連結】

・クレジットカード事業において、引き続きネットショッピングや家電量販店での利用が増加傾向にあること、政府主導のキャンペーンにより、旅行やレジャー施設等での利用が回復したことから減少幅は改善し、前年同期比7.5%減の4,902億円

## 【買上実績】

単位：百万円	18/12	19/12	20/12	前年同期比
買上実績	520,444	529,827	490,200	-7.5%
クレジット カード	520,444	529,827	486,057	-8.3%
個別信用 購入あっせん	-	-	4,143	-

単位：億円



※2020年3月期より個別信用購入あっせん業を行う  
アイフルギャランティー株式会社を連結の範囲に含めております。

※連結…ライフカード、アイフルギャランティー





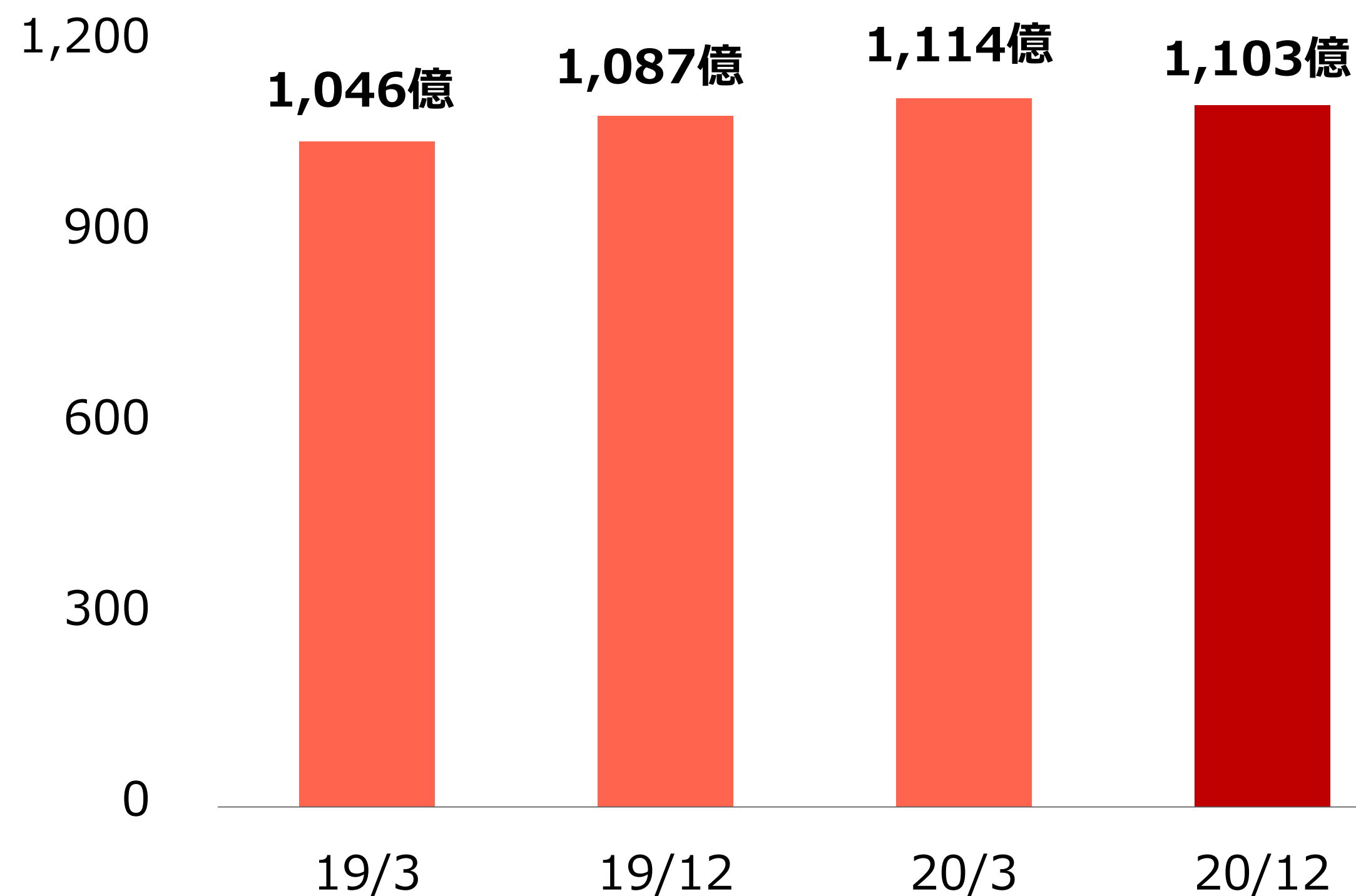
# クレジット事業（カード・個品）（2） 割賦売掛金残高【連結】

- ・クレジットカード : 買上額減少に伴い、前年同期比5.1%減の1,030億円
- ・個別信用購入あっせん : アイフルギャランティーにおける買上が順調に推移し、20年3月末より18億円の残高増加

## 【割賦売掛金残高】

(単位：百万円)	19/12	20/3	20/12	前年 同期比
割賦売掛金残高	108,715	111,473	110,321	1.5%
クレジット カード	108,574	105,961	103,014	-5.1%
個別信用 購入あっせん	-	5,373	7,188	-

単位：億円



※2020年3月期より個別信用購入あっせん業を行う  
アイフルギャランティー株式会社を連結の範囲に含めております。

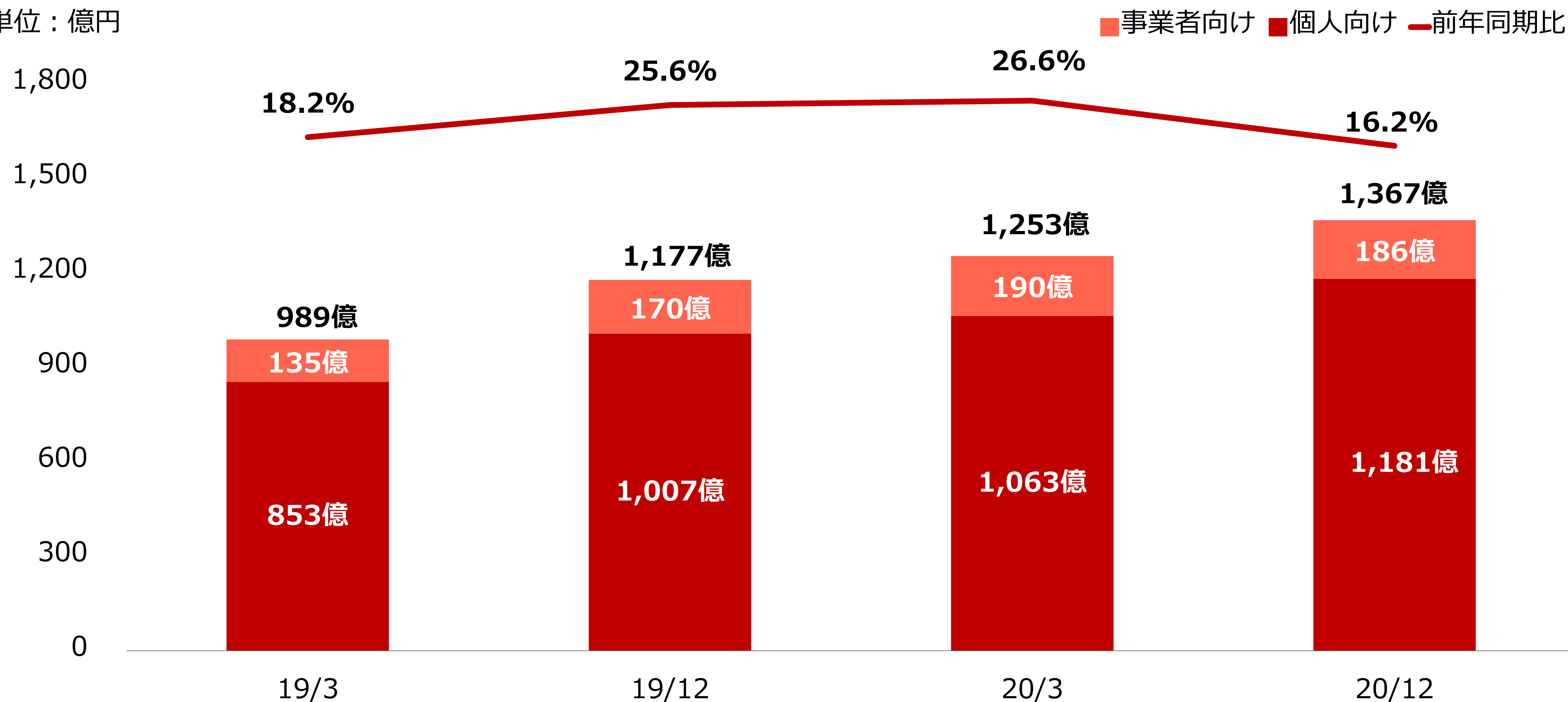
※連結…アイフル、ライフカード、アイフルギャランティー



## 信用保証事業 個人・事業者向け保証残高【連結】

・資金需要の低下により残高の成長率は一時的に低下したものの、商品の多様化や新規保証提携の推進に取り組んだ結果、前年同期比16.2%増の1,367億円と2桁成長を継続中

単位：億円



※連結…アイフル、ライフカード

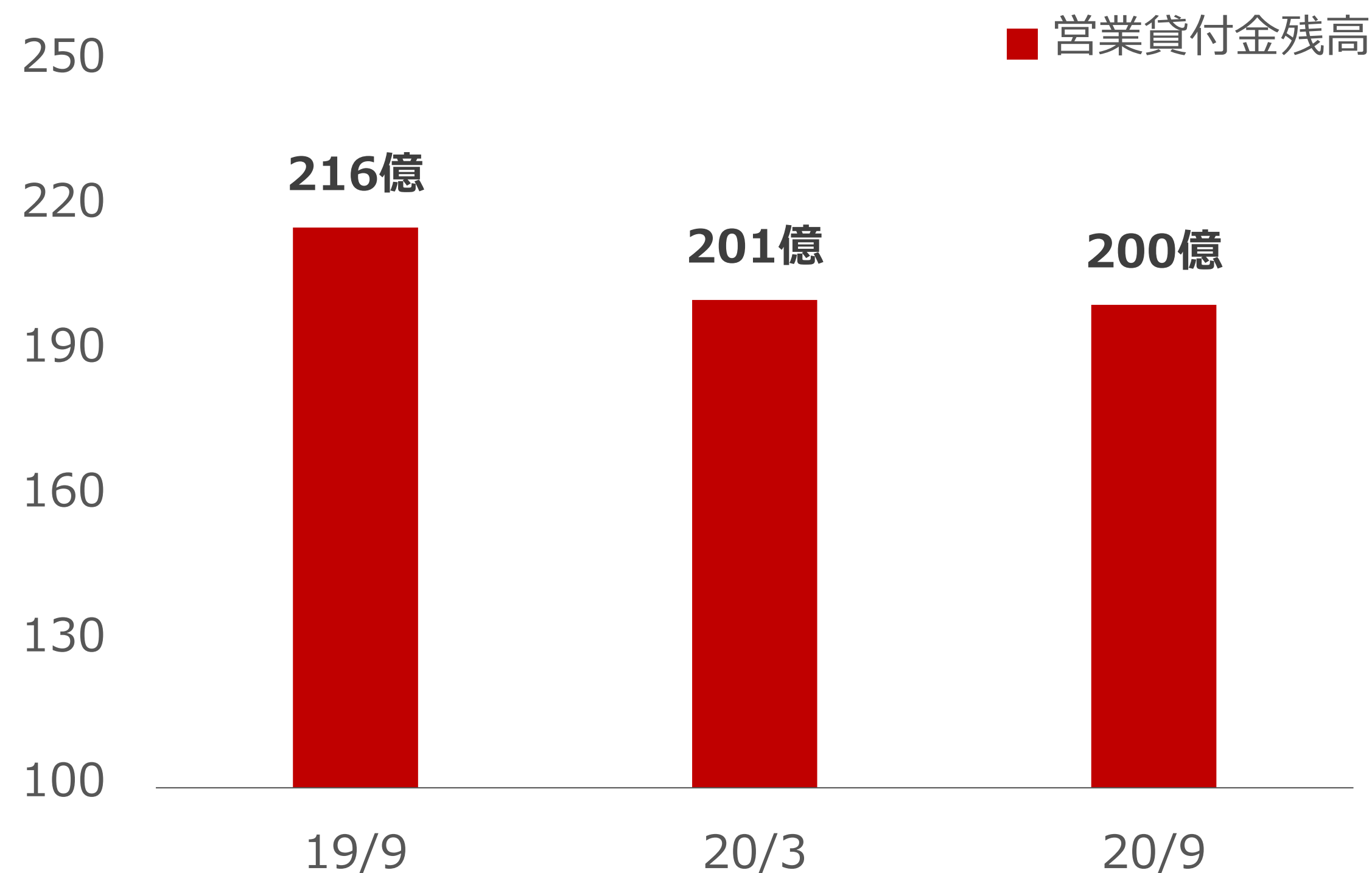


# 海外事業 AIRA&AIFUL (タイ)

- ・新スコアリングの導入により優良債権比率は上昇傾向。
- ・その結果、貸倒関連費用が減少し、経常利益は▲376百万円と赤字幅は縮小。

(単位：百万円)	19/9	20/9	前年同期比 増減率
営業貸付金残高	21,664	20,047	-7.5%
口座数 (千)	348	322	-7.3%
営業収益	4,856	4,519	-6.9%
営業利益	-736	-363	-
経常利益	-707	-376	-
当期純利益	-817	-376	-

単位：億円



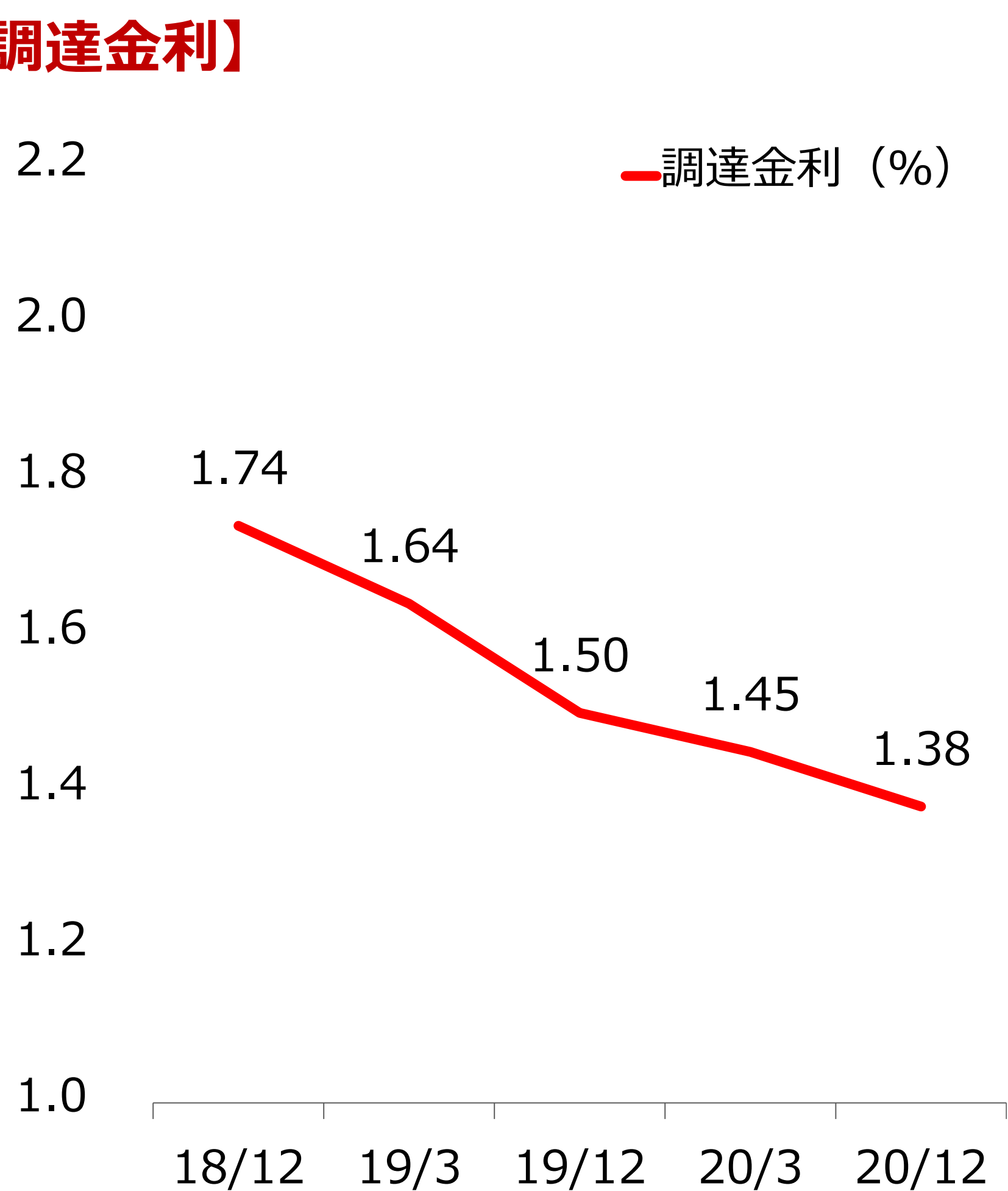
※ A& Aは12月期決算のため、通期累計期間は1月～12月です。  
 ※為替レート (タイバーツ) B/S : 2019年度3Q 3.53円、2020年度3Q 3.34円  
 P/L : 2019年度3Q 3.49円、2020年度3Q 3.41円



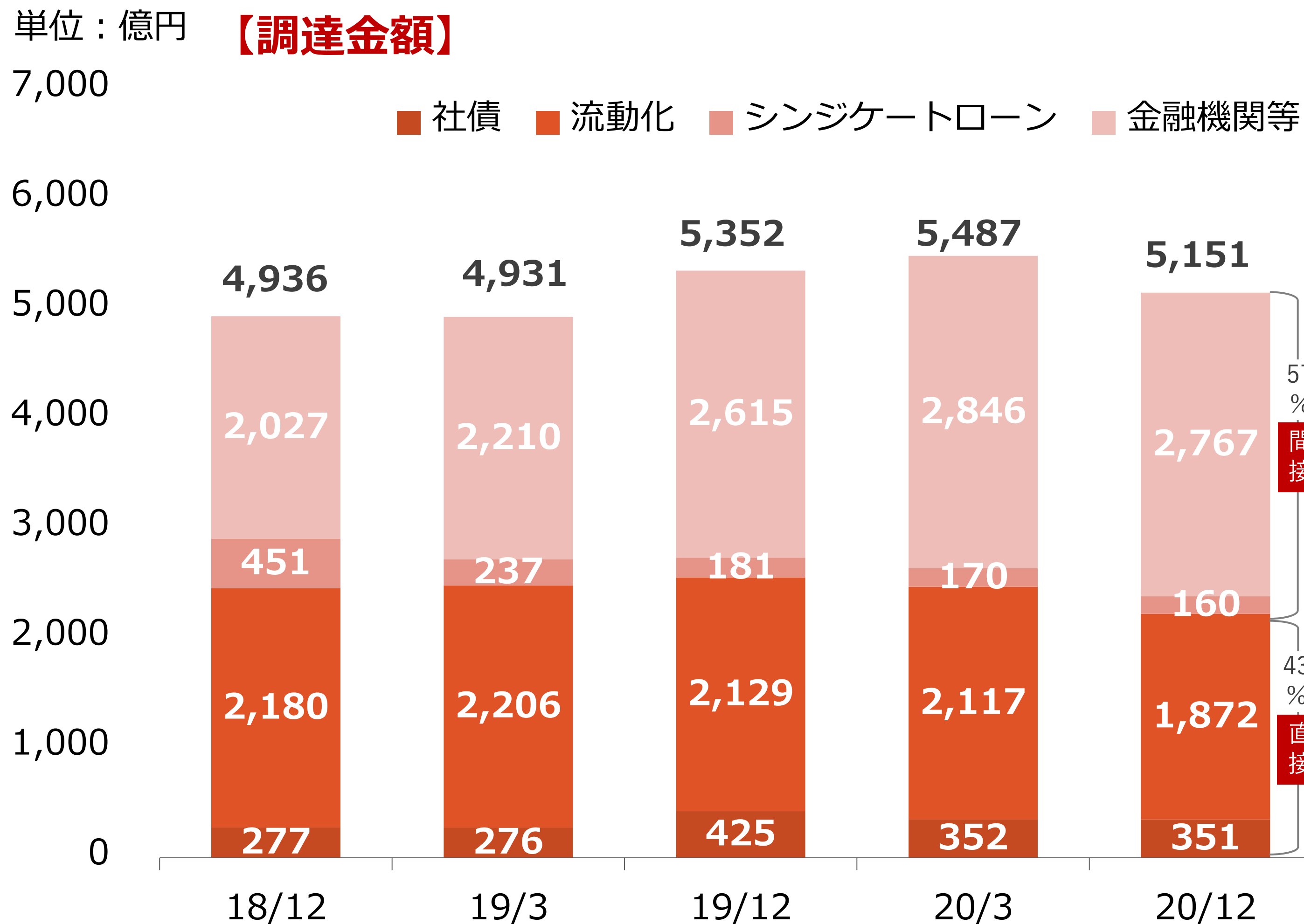
# 資金調達【連結】

- ・ 調達金利：業績改善に伴い、直接・間接ともに低下傾向
- ・ 調達金額：新型コロナウイルスによる資金需要の変動に応じた必要資金の調達により、前期末比6.1%減の5,151億円
- ・ 20年12月に第62回無担保社債150億円を発行

## 【調達金利】



## 【調達金額】



※連結…アイフル、ライフカード、アイフルビジネスファイナンス、アイフルギャランティー、AG債権回収、AIRA&AIFUL

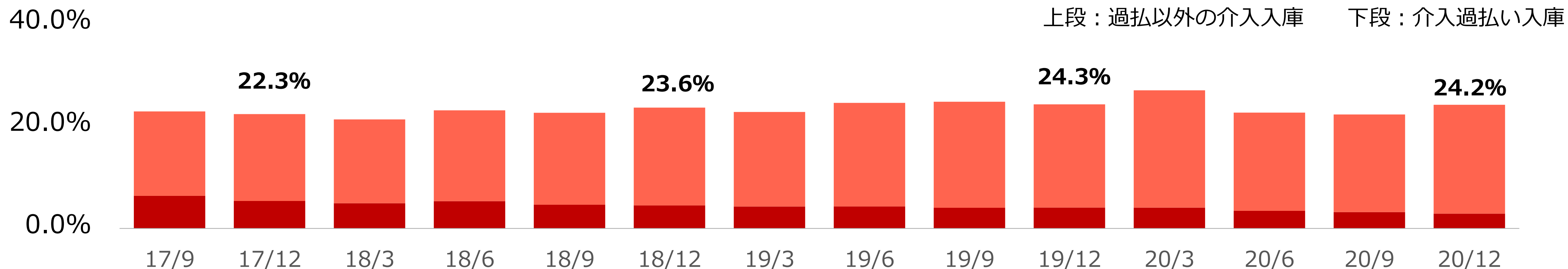


# 利息返還 (1) 利息返還請求

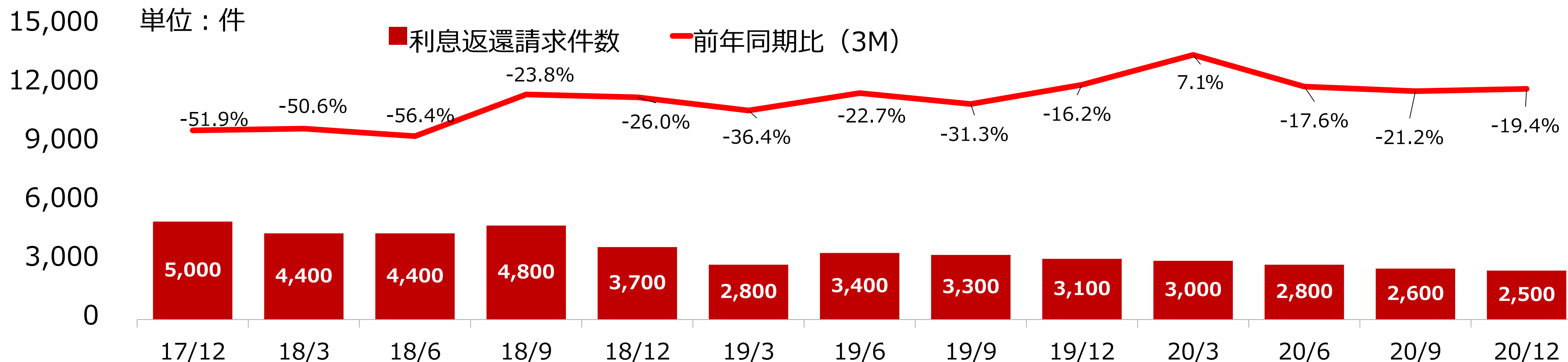
- ・利息返還請求件数は前年同期比19%減の7,900件（4～12月合計）
- ・介入入庫のうち過払いの対象となる1日当たりの介入過払件数は、前年同期比で23%減少（4～12月）

## 【弁護士等介入入庫指数の推移（単体）】

※指数は2007年5月（ピーク時）を100とした指数（平均月間介入入庫件数÷ピーク時介入入庫件数）



## 【利息返還請求（単体）】

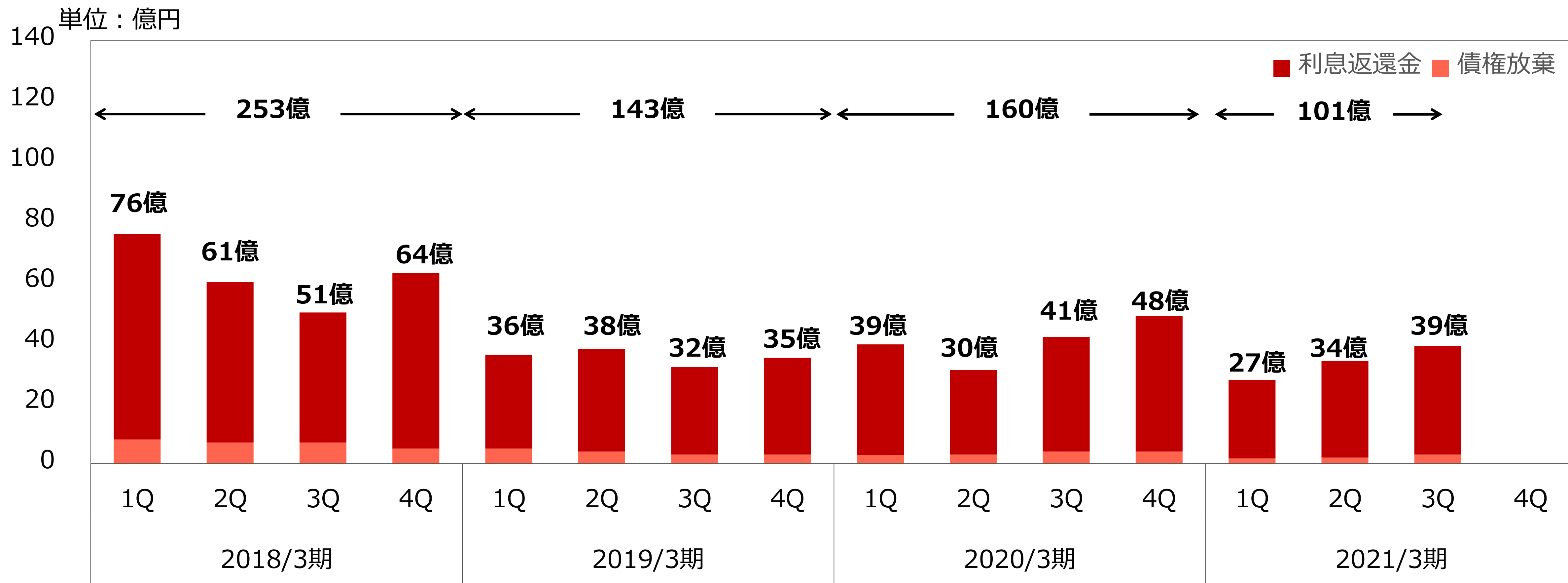




# 利息返還 (2) 引当金の取崩額

・ 連結の利息返還損失引当金の取崩額は前年同期比9%減の101億円（うち利息返還93億円、債権放棄8億円）

## 【引当金取崩額（連結）】



※連結…アイフル、ライフカード



## 利息返還 (3) 引当金の内訳

・ 期首引当金残高264億円から発生額101億円（うち利息返還93億円、債権放棄8億円）を取り崩し、期末引当金残高は162億円

### 【引当金残高】

(連結)

(単位：百万円)	利息返還 損失引当金	債権放棄 引当金	合計
期首引当金残高	25,033	1,415	26,448
発生額（利息返還）	9,368	-	9,368
発生額（債権放棄）	116	705	822
繰入額（戻入額）	-	-	-
期末引当金残高	15,548	709	16,257

(アイフル単体)

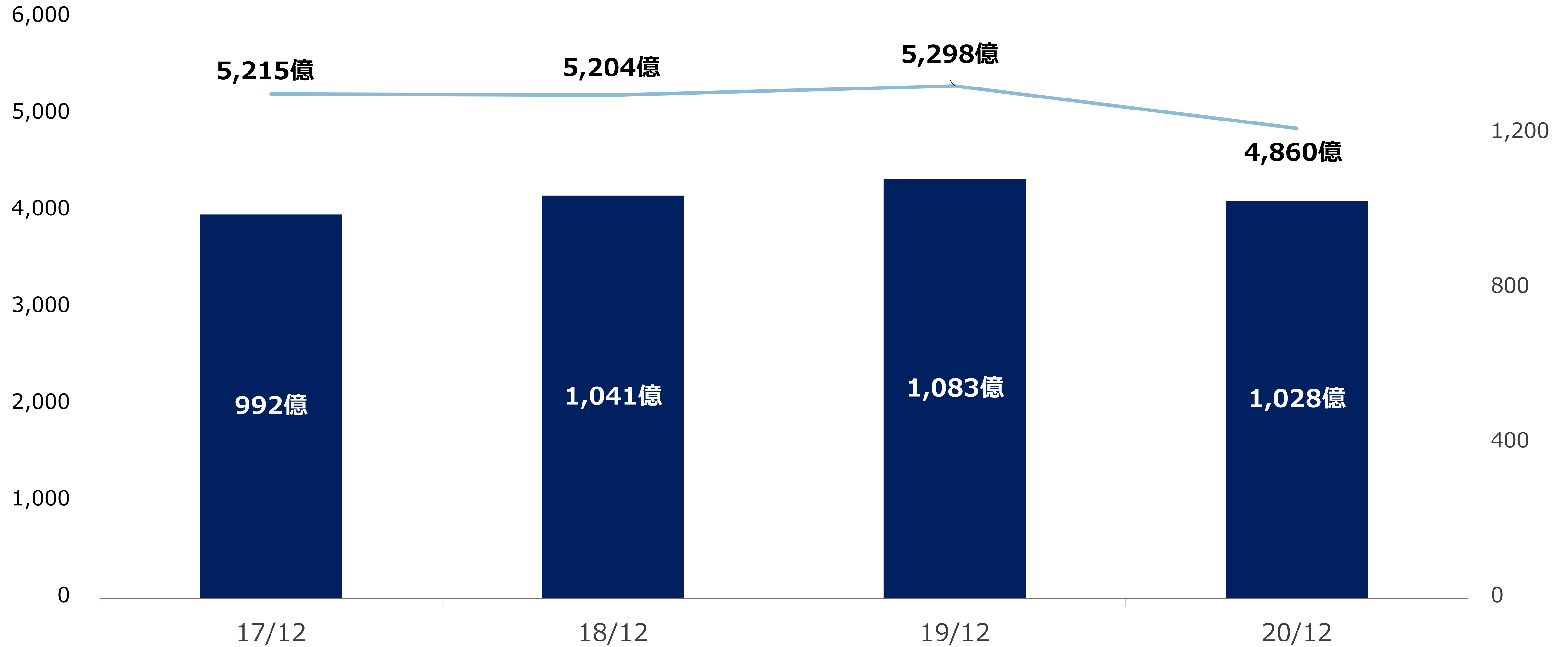
(単位：百万円)	利息返還 損失引当金	債権放棄 引当金	合計
期首引当金残高	22,458	1,415	23,873
発生額（利息返還）	8,664	-	8,664
発生額（債権放棄）	-	705	705
繰入額（戻入額）	-	-	-
期末引当金残高	13,793	709	14,502

## Ⅲ ライフカード決算概要



(単位：百万円)	19/12	20/12	前期比 増減額	前期比 増減率
営業収益	25,618	24,328	-1,290	-5.0%
信用購入あっせん収益	13,112	12,504	-608	-4.6%
営業貸付金利息	3,992	3,472	-520	-13.0%
信用保証収益	1,128	1,178	50	4.5%
その他収益	7,385	7,173	-211	-2.9%
営業費用	22,247	21,230	-1,017	-4.6%
金融費用	1,072	974	-98	-9.2%
貸倒関連費用	3,226	2,654	-572	-17.7%
利息返還関連費用	-	-	-	-
宣伝関連費用	1,118	1,023	-94	-8.5%
広告宣伝費	85	77	-7	-8.9%
販売促進費	1,033	946	-87	-8.4%
人件費	3,398	3,484	86	2.5%
その他費用	13,431	13,093	-337	-2.5%
営業利益	3,371	3,098	-273	-8.1%
経常利益	3,456	3,682	226	6.5%
当期純利益	2,416	2,899	483	20.0%

単位：億円

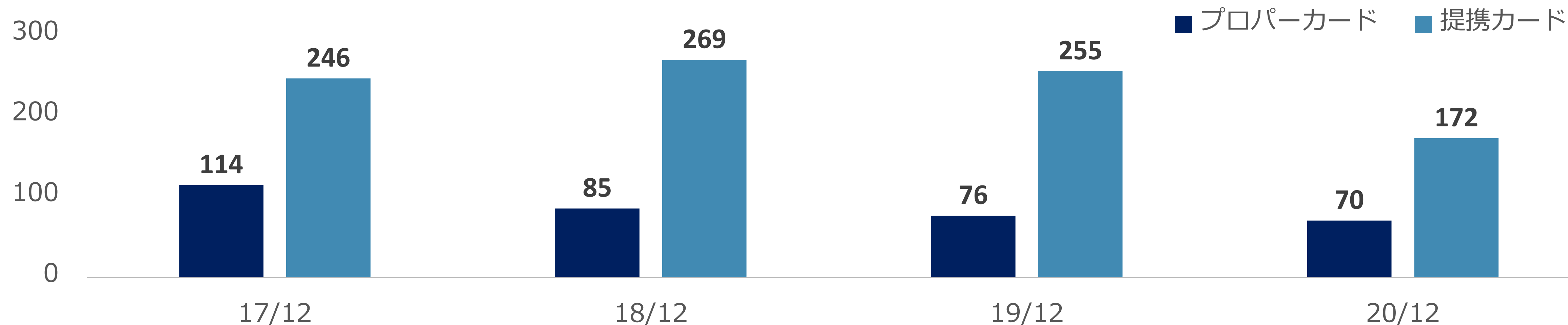




# カード発行状況

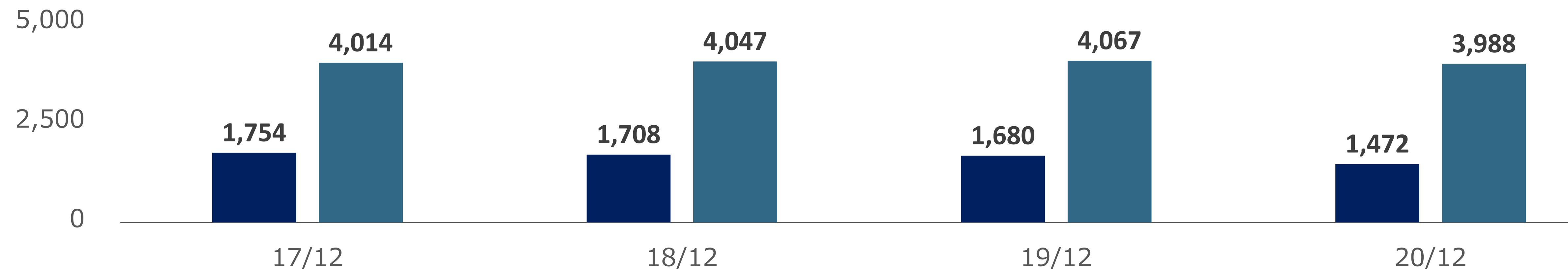
## 【新規発行枚数】

単位：千枚



## 【有効カード会員数】

単位：千人





## IV グループ各社の決算概要



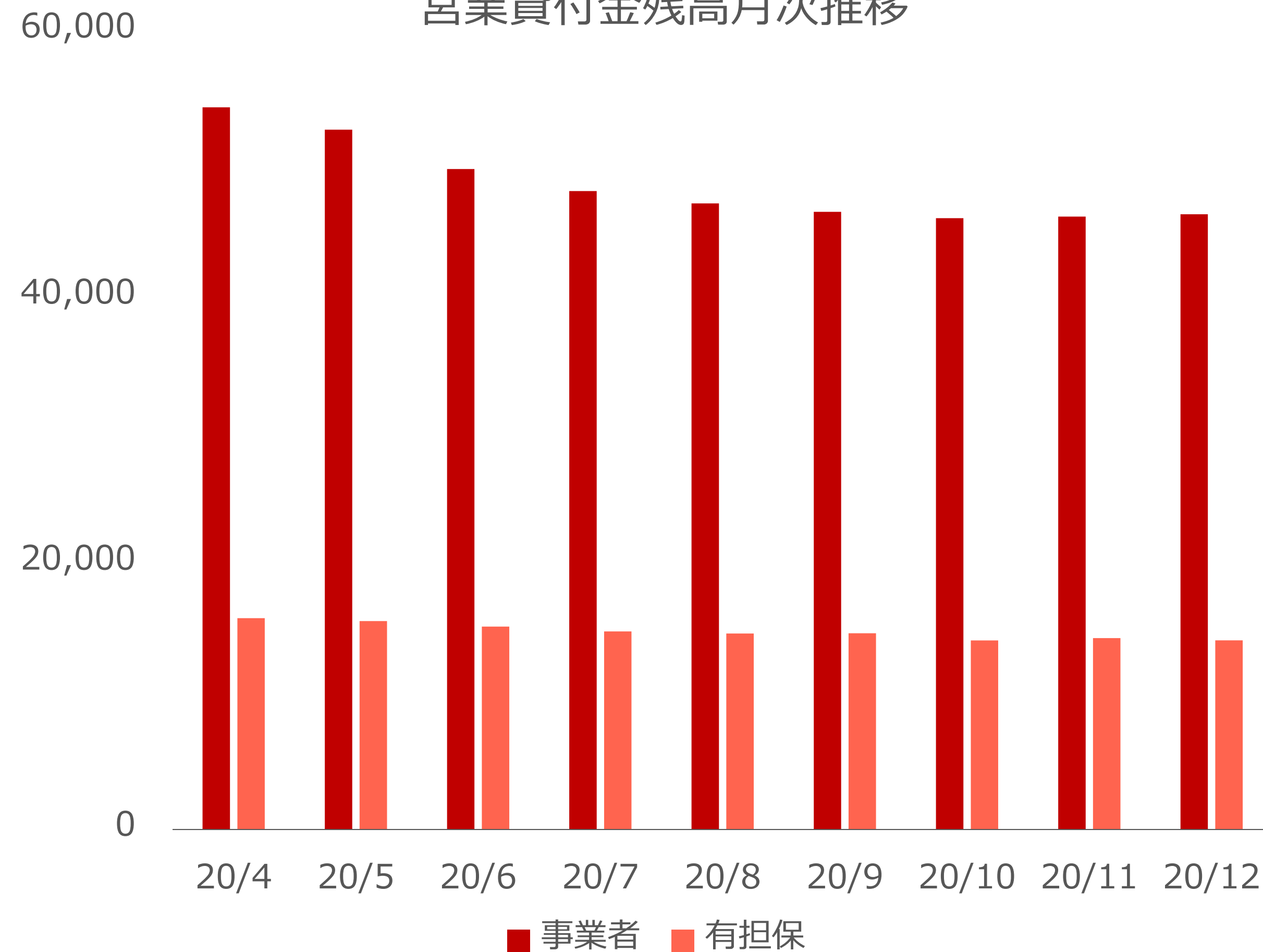
# グループ各社の決算概要 アイフルビジネスファイナンス



(単位：百万円)	19/12	20/12	前年同期比 増減率
営業貸付金残高	67,559	58,665	-13.2%
口座数 (千)	30	25	-14.6%
営業収益	4,182	4,949	18.3%
営業利益	198	2,355	-
経常利益	209	2,371	-
当期純利益	34	1,468	-

単位：百万円

営業貸付金残高月次推移



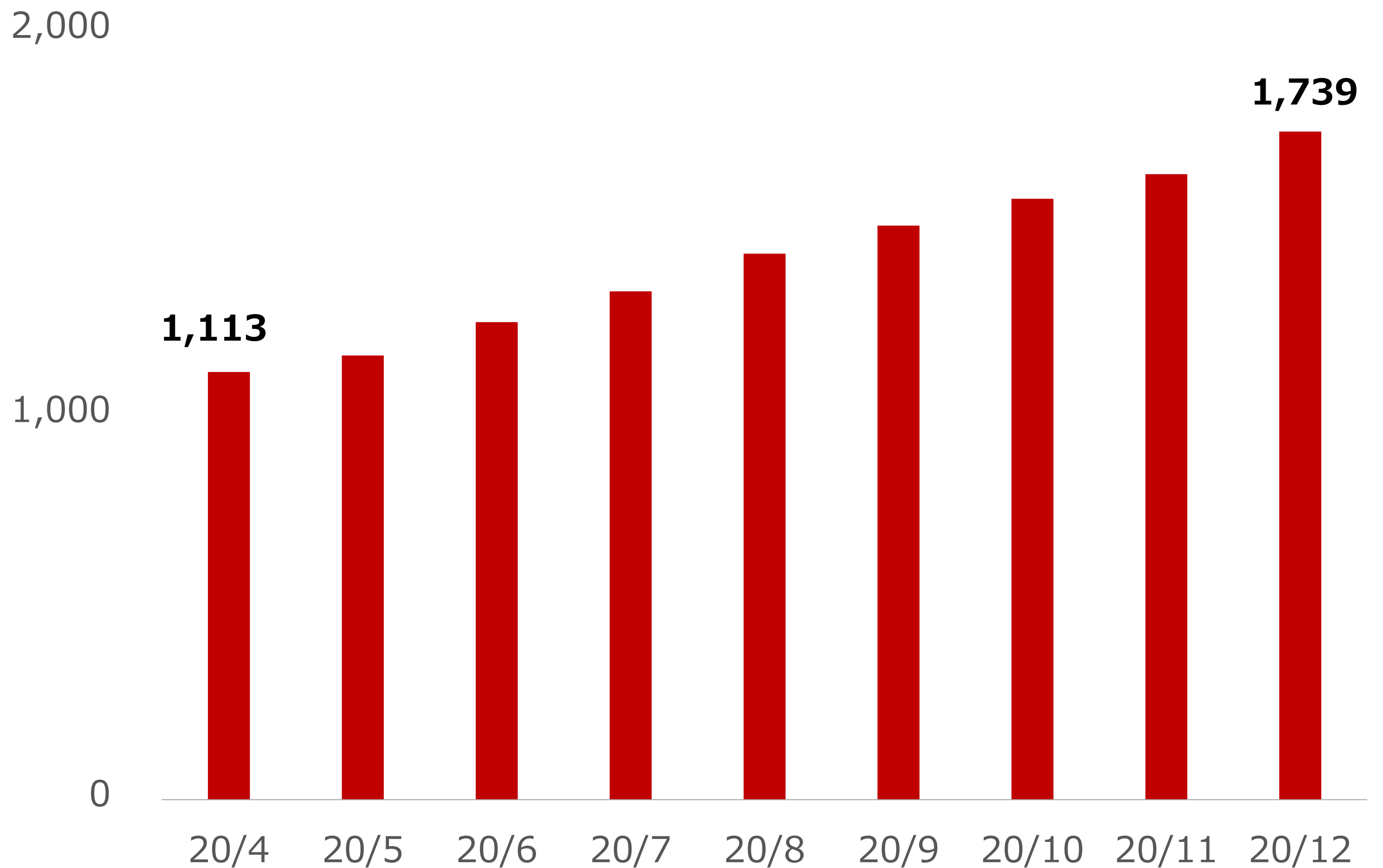
※2020年7月1日よりビジネス株式会社はアイフルビジネスファイナンス株式会社へ社名を変更しております。



(単位：百万円)	20/12
割賦売掛金残高	7,188
支払承諾見返	188
営業収益	564
営業利益	198
経常利益	199
当期純利益	129

単位：社

加盟店数月次推移



※2020年3月期より連結の範囲に含めております。

※2020年7月1日よりライフギャランティー株式会社はアイフルギャランティー株式会社へ社名を変更しております。



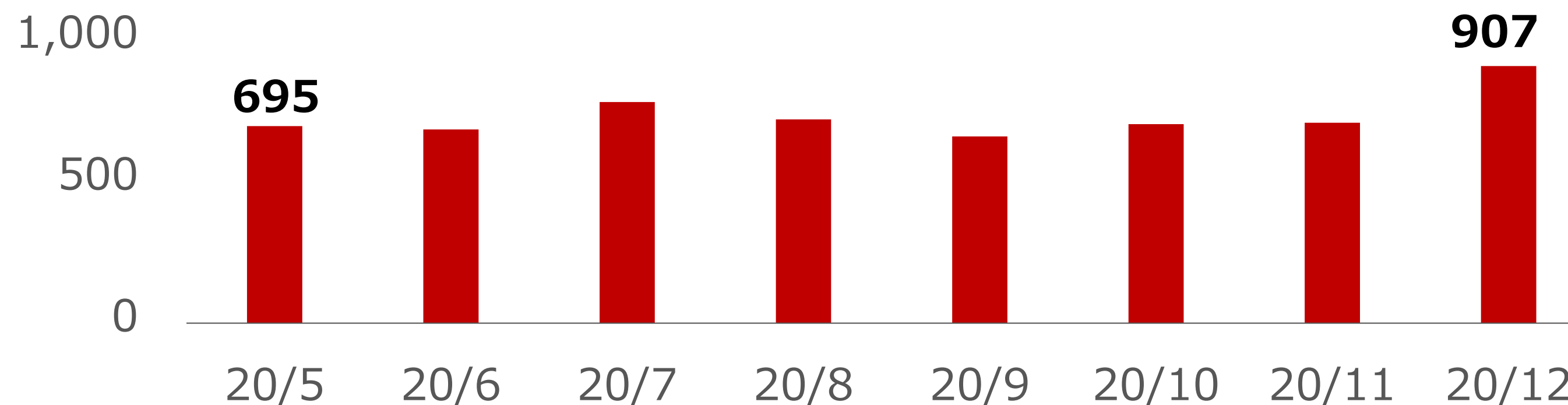
# グループ各社の決算概要 AGミライバライ



(単位：百万円)	20/12
買上実績	5,851
営業収益	317
営業利益	-120
経常利益	-120
当期純利益	-106

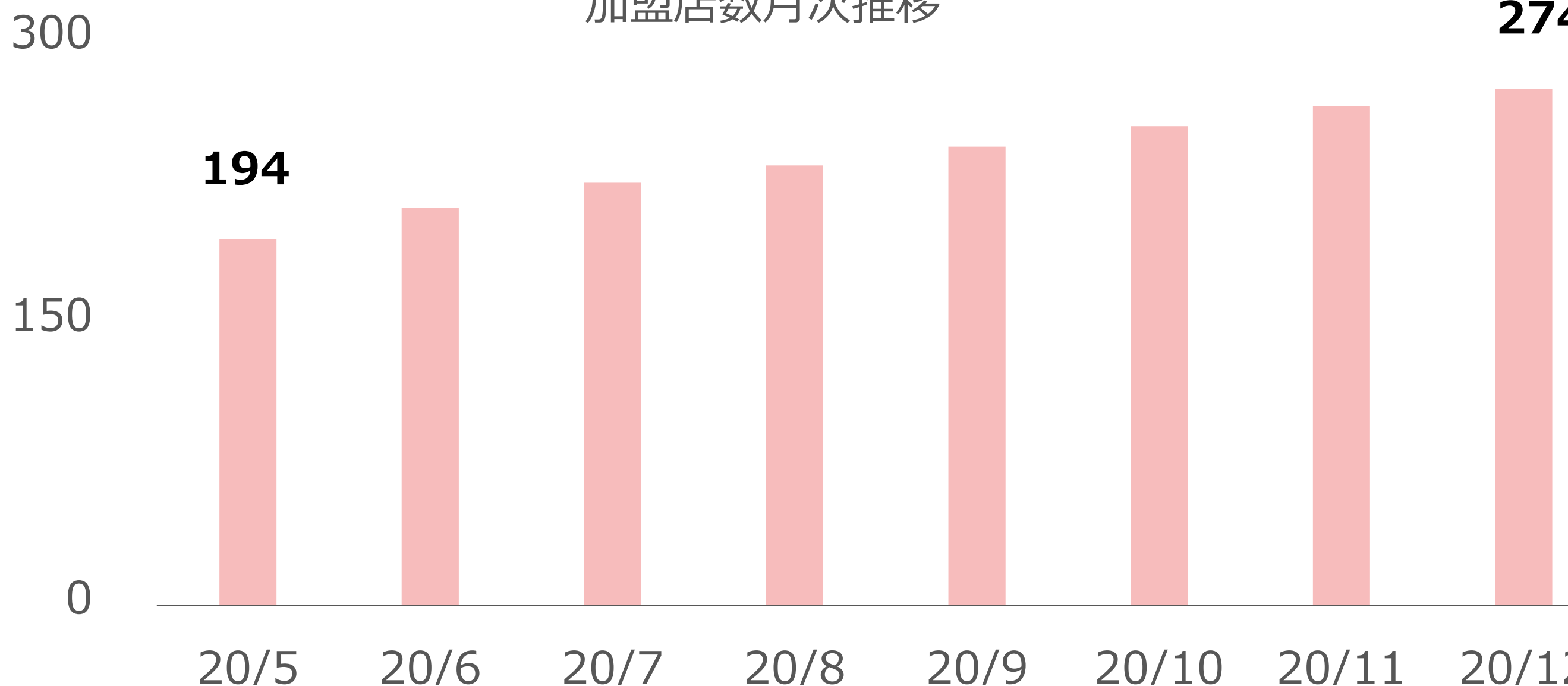
単位：百万円

月次買上推移



単位：千社

加盟店数月次推移



※2020年6月に設立し、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。



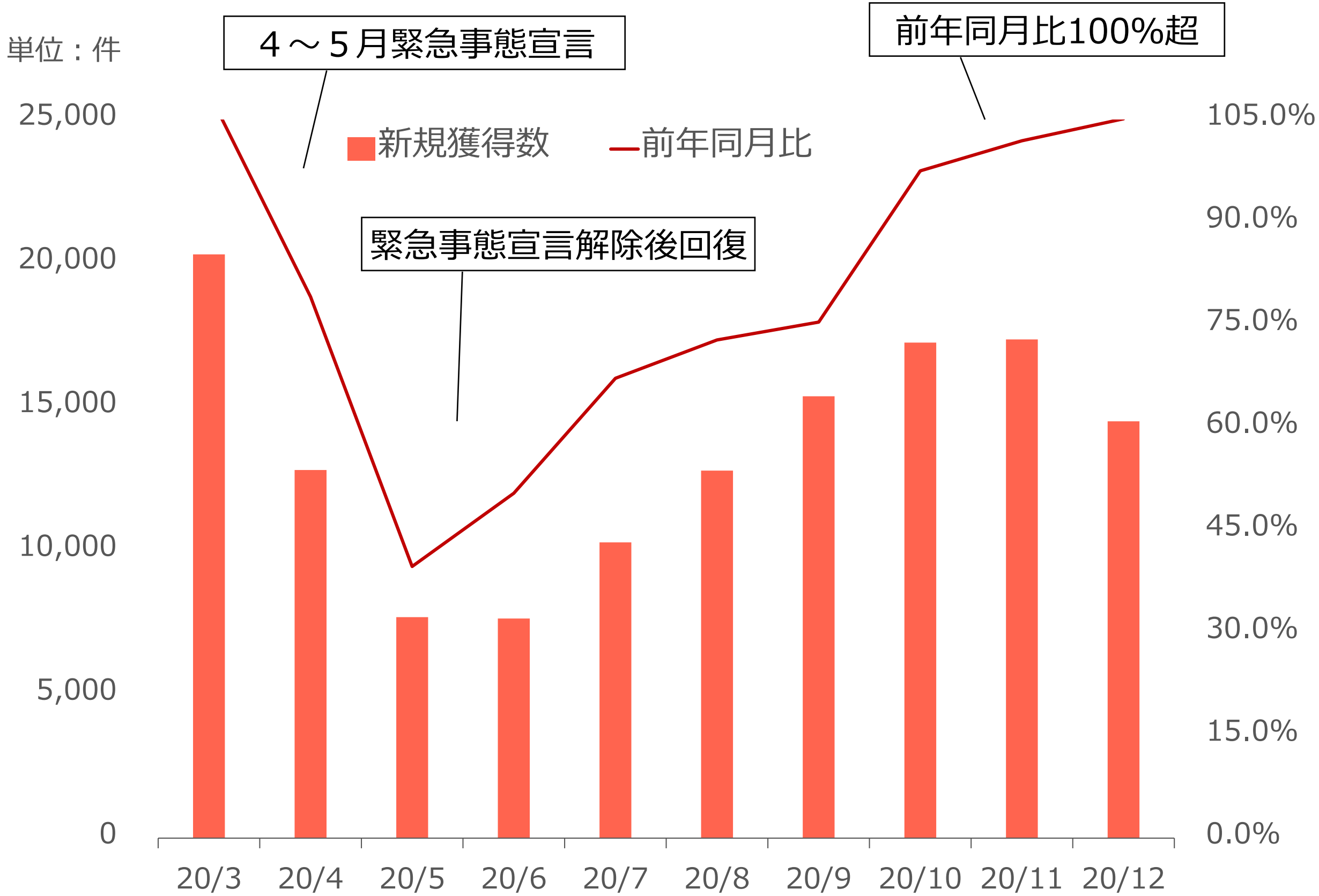
# V その他 補足資料



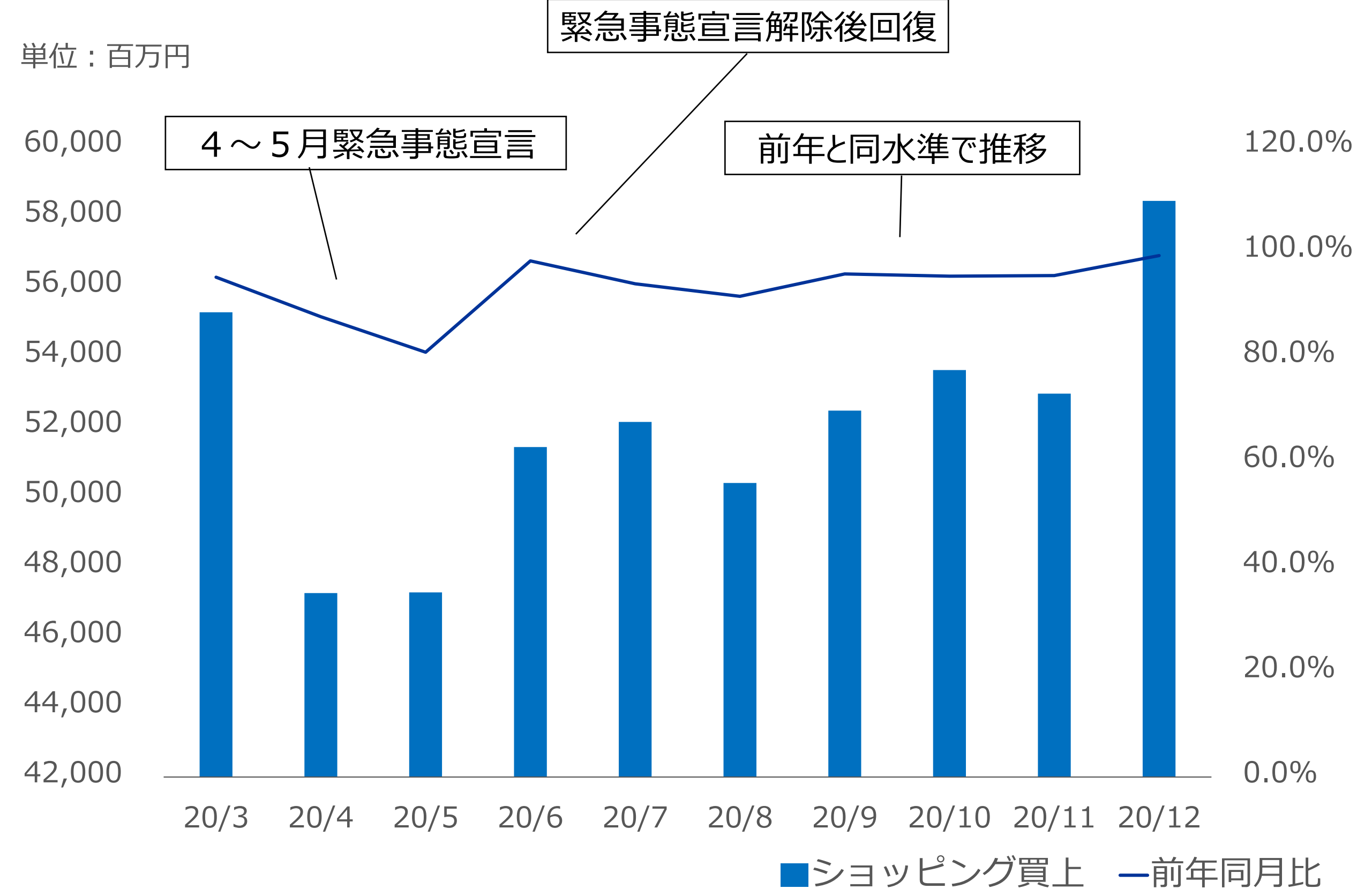


# 新型コロナウイルスの影響 無担保ローン事業・クレジット事業

- ・無担保ローン：新規獲得件数は5・6月に大きく減少したが、その後順調に回復し11・12月は前年同月実績を上回る
- ・クレジット：買上額はEC決済の拡大に加え、6月以降は飲食、小売等その他業種も回復基調



無担保ローン新規獲得件数



ショッピング買上

※アイフル単体の実績



## 営業収益・営業費用【連結】

(単位：百万円)	19/12	20/12	前年同期比	
			増減額	増減率
連結営業収益	93,192	95,863	2,671	2.9%
営業貸付金利息	53,363	55,679	2,316	4.3%
信用購入あっせん収益	13,181	14,663	1,482	11.2%
信用保証収益	11,323	10,959	-363	-3.2%
買取債権回収高	1,293	1,160	-133	-10.3%
償却債権取立益	5,210	5,159	-50	-1.0%
その他の営業収益	8,821	8,242	-579	-6.6%
連結営業費用	81,686	80,261	-1,425	-1.7%
金融費用	5,496	5,444	-52	-1.0%
債権買取原価	857	800	-56	-6.6%
貸倒関連費用	28,360	27,276	-1,083	-3.8%
利息返還関連費用	-	-	-	-
宣伝関連費用	8,068	7,281	-787	-9.8%
広告宣伝費	2,116	2,215	99	4.7%
販売促進費	5,952	5,066	-886	-14.9%
人件費	12,509	12,657	148	1.2%



## 営業費用・利益【連結】

(単位：百万円)	19/12	20/12	前年同期比	
			増減額	増減率
その他営業費用	26,321	26,698	377	1.4%
支払手数料	11,471	11,071	-399	-3.5%
通信費	2,603	2,164	-438	-16.9%
ポイント引当金繰入額	2,092	1,848	-243	-11.6%
消費税	2,443	3,551	1,108	45.4%
減価償却費	2,030	2,472	442	21.8%
消耗品費・修繕費	1,905	2,009	103	5.4%
地代家賃	1,431	1,347	-83	-5.9%
賃借料	278	279	1	0.4%
営業利益	11,506	15,602	4,096	35.6%
営業外収益	733	1,461	727	99.3%
営業外費用	13	105	91	672.6%
経常利益	12,225	16,958	4,732	38.7%
特別利益	230	-	-	-
特別損失	109	91	-18	-16.4%
税引前利益	12,346	16,867	4,520	36.6%
非支配株主に帰属する当期純利益	-939	-187	752	-
親会社株主に帰属する当期純利益	11,749	16,164	4,415	37.6%



# 決算概要【アイフル単体】

(単位：百万円)	19/12	20/12	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	57,354	59,303	1,949	3.4%
営業貸付金利息	42,472	44,795	2,322	5.5%
信用保証収益	8,682	8,398	-283	-3.3%
営業費用	48,256	49,483	1,226	2.5%
金融費用	4,068	4,108	39	1.0%
貸倒関連費用	19,096	20,915	1,819	9.5%
利息返還関連費用	-	-	-	-
宣伝関連費用	6,491	5,885	-605	-9.3%
広告宣伝費	1,873	2,024	150	8.0%
販売促進費	4,617	3,860	-756	-16.4%
人件費	7,684	7,701	17	0.2%
その他費用	10,917	10,873	-44	-0.4%
営業利益	9,097	9,820	722	7.9%
営業外収益	939	1,228	288	30.7%
営業外費用	11	46	35	324.5%
経常利益	10,026	11,001	975	9.7%
特別利益	230	-	-	-
特別損失	-	91	91	-
当期純利益	10,065	11,807	1,742	17.3%



# 営業実績【アイフル単体】

(単位：百万円)	19/12	20/12	前年同期比	
			増減額	増減率
営業債権残高	541,367	560,553	19,185	3.5%
営業貸付金残高	424,198	432,664	8,465	2.0%
無担保ローン	408,703	419,900	11,196	2.7%
有担保ローン	7,322	5,247	-2,074	-28.3%
事業者ローン	8,172	7,516	-656	-8.0%
信用保証残高	108,022	118,951	10,928	10.1%
新規顧客数（件）	152,552	115,729	-36,823	-24.1%
無担保ローン	152,453	115,671	-36,782	-24.1%
口座数（千件）	924	926	2	0.2%
無担保ローン	910	914	4	0.5%
営業貸付金利回り	14.7%	14.3%	-0.4pt	-
無担保ローン18%以下残高占有率	98.8%	99.1%	0.3pt	-
貸倒発生額	16,884	17,493	608	3.6%
利息返還に係る貸倒以外の貸倒額	16,021	16,787	766	4.8%
貸倒償却率	3.1%	3.1%	0.0pt	-
利息返還に係る貸倒以外の貸倒率	3.0%	3.0%	0.0pt	-



## －本資料に関する注意事項－

本資料の数値のうち、当社グループの計画・方針その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それらはいずれも、現時点において当社グループが把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。従いまして、これらの予想値は、リスクや不確定要因を内包するものであり、実際の業績は、諸々の要因により、これらの予想値と異なってくる可能性がありますのでご留意ください。